

ひょうごらくのうメモ

平成27年9月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名 “うし” 三崎 咲月 9才 (和歌山県)
目次 (第32回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向 (累計)
2	行事メモ 27年8月、9月
3	計画生産推進一覧表《27年度8月》
4	用途別販売成績《27年度8月》
5	生乳検査実績速報《27年度8月》
6	淡路家畜市場情報《27年度8月》
7	隣県家畜市場情報《27年度8月》
8	北海道産牛価格情勢《27年度8月》
9	北海道乳牛産地情報《27年度8月》
10	牛群成績平均情報《27年度8月》
11	乳用牛改良情報《27年8月》
12	輸入粗飼料の情勢《27年度8月》
13	第14回全日本ホルスタイン共進会兵庫県選定審査会
14	平成28年度酪農関係予算概算要求の概要
15	牛に優しく清潔に 西播酪農協 大内 裕文さん (Dairy Japan 10月号より)
16	経営の多角化で牧場の存在度を高めたい 東播酪農協 (株)箸荷牧場 (Dairy Japan 10月号より)

発行:兵庫県酪農農業協同組合連合会

酪農メモ

平成27年9月
兵庫県酪連

報告

1. 生乳生産量の動き（全国）・・・（平成27年7月・牛乳乳製品統計）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成27年 4月	625.0	99.7
平成27年 5月	649.0	99.8
平成27年 6月	624.7	100.9
平成27年 7月	628.7	101.8
平成27年 8月		
平成27年 9月		
平成27年10月		
平成27年11月		
平成27年12月		
平成28年 1月		
平成28年 2月		
平成28年 3月		
平成27年度累計	2,527.3	100.5

2. 生乳計画生産推進の状況（兵庫県酪連扱い分・公共施設を除く） （平成27年8月・前年より130.8減、・受託9団体中6団体が前年より増加）

	計画生産対象数量（kg）	対前年比（%）	対前々年比（%）	戸数（戸）
平成27年度累計	87,282,708	94.4	89.8	
平成27年 4月	7,579,585	95.4	90.2	327
平成27年 5月	7,641,564	93.5	89.2	324
平成27年 6月	7,082,231	95.1	89.1	321
平成27年 7月	7,003,371	99.0	91.9	321
平成27年 8月	6,711,744	98.1	93.4	320
平成27年 9月				
平成27年10月				
平成27年11月				
平成27年12月				
平成28年 1月				
平成28年 2月				
平成28年 3月				
平成27年度累計	36,018,495	96.1	90.7	

3. 行事メモ <平成27年8月、9月>

◆ 26日 ラクトコーダー研修会

指導機関・組合関係者参集のもと、搾乳手技の改善・洗浄状況の把握を図ることと酪農経営の向上を図ることを目的に、淡路農業技術センターにてラクトコーダー研修会が実施された。

研修会では、ラクトコーダーの使用方の講習を行なった後、実技にて実際に機械の動かし方等を体験しながら実施された。



◆ 1日 理事会

1. 報告事項

- 1) 平成27年度計画生産推進状況について
- 2) 兵庫県酪農農業協同組合設立に向けた取組みについて
- 3) 近畿生乳販連について
- 4) 平成27年度酪農振興事業計画の取りまとめについて
- 5) 乳用初妊牛の導入に対する助成について
- 6) 職員コンプライアンス研修会の開催について
- 7) 兵庫県酪農ヘルパー利用組合会（仮称）設立に向けた取組みについて
- 8) 全国酪農民大会の参加について

2. 協議事項

- 1) 近畿販連からの拠出金（平成26年度分）の返還について
8月分乳代振込時に返還することで協議決定された。
- 2) 平成27年度兵庫県乳牛共進会開催要領の制定について
平成27年11月21日（土）、淡路島牧場特設会場において開催する等共進会開催要領が協議制定された。
- 3) 第14回全日本ホルスタイン共進会参加に伴う実施行事と経費について
関連する主な実施行事とその日程、及び出品収支予算が協議決定された。

◆ 12日 洲本市畜産共進会

開催場所 城戸アグリ公園

審査員 家畜改良事業団 岡山種雄牛センター 四宮 将和 氏

成績 名誉賞 ピースラント[®] コントロール ベル[®] 号 山本 仁士 氏出品

優秀賞 エルメ[®]ン アルファメイジ[®]ング リーダー 号 奥村 重宏 氏出品

◆ 17日 全共兵庫県選定審査会

開催場所 南あわじ市 淡路島牧場

出品頭数 36頭（うち8頭欠場）

審査員 家畜改良事業団 十勝種雄牛センター
業務課長代理 福屋 茂生 氏

成績 別紙のとおり

4. 行事予定＜平成27年9月、10月＞

9月27日 南あわじ市畜産共進会
10月 1日 内部会議

10月 4日 淡路日の出畜産共進会

9月精液配布コース予定日

8日 丹波コース 15日 但馬コース 16日 淡路コース 29日 西播コース

10月精液配布コース予定日

6日 東播コース 13日 丹波コース 14日 淡路コース 20日 但馬コース

※誠に勝手ながら、10月号は11月号との合併号とさせていただきます。ご了承くださいませ、お願い申し上げます。

平成27年度8月分計画生産推進一覽表

委託団体名	8月分 生乳生産乳量	前年対比	今年度累計	前年対比	月別	(単位:kg, %)	
						総委託乳量	前年対比
兵庫六甲農業協同組合	1,471,320.0	103.3	7,779,300.0	101.9	4月	7,579,585.0	95.4
みのり農協	408,450.0	102.3	2,136,860.0	99.2	5月	7,641,564.0	93.5
東播磨農業協同組合	1,622,198.0	91.3	8,748,449.0	91.6	6月	7,082,231.0	95.1
西播磨農業協同組合	546,834.0	100.6	2,893,221.0	106.2	第1四半期	22,303,380.0	94.6
たじま農協	39,900.0	87.0	226,690.0	82.5	7月	7,003,371.0	99.0
北但磨農業協同組合	185,646.0	109.3	1,013,193.0	101.1	8月	6,711,744.0	98.1
兵庫丹波酪農協	431,190.0	106.4	2,260,734.0	102.7	9月		0.0
淡路日の出農協	394,820.0	124.5	2,101,350.0	122.6	第2四半期	13,715,115.0	
淡路島酪農協	1,611,386.0	91.5	8,858,698.0	86.6	10月		0.0
					11月		0.0
					12月		0.0
					第3四半期	0.0	
					1月		0.0
					2月		0.0
					3月		0.0
					第4四半期	0.0	0.0
合計	6,711,744.0	98.1	36,018,495.0	96.1	合計	36,018,495.0	

委託団体名		8月分 生乳生産乳量	今年度 累計
兵庫六甲農協			
みのり農協			
東播磨農協	23,242.0	112,851.0	
西播磨農協	1,581.0	9,636.0	
たじま農協			
北但磨農協			
兵庫丹波酪農協			
日の出農協			
淡路島酪農協	22,404.0	121,355.0	
合計	47,227.0	243,842.0	

8月分 総乳量	
1,471,320.0	
408,450.0	
1,645,440.0	
548,415.0	
39,900.0	
185,646.0	
431,190.0	
394,820.0	
1,633,790.0	
6,758,971.0	

今年度 総乳量	
7,779,300.0	
2,136,860.0	
8,861,300.0	
2,902,857.0	
226,690.0	
1,013,193.0	
2,260,734.0	
2,101,350.0	
8,980,053.0	
36,262,337.0	

農家戸数			
4月1日	増減数	H27.8.1	前年対比
49	-1	48	98.0%
19	0	19	95.0%
46	-2	44	88.0%
15	0	15	100.0%
3	0	3	100.0%
14	0	14	100.0%
26	-1	25	96.2%
28	-1	27	122.7%
127	-2	125	88.7%
327	-7	320	94.1%

*戸数参考:「個人別乳量報告に係る調査報告書」

平成27年度8月用途別販売実績（速報）

平成27年9月15日
一般社団法人 中央酪農会議

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	8月		4-8月累計		指定団体	8月		4-8月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	320,732	102.1 (102.5)	1,609,199	101.4 (101.7)	北海道	320,732	102.1	1,609,199	101.4
青森	5,201	95.7	26,346	93.4					
岩手	16,829	100.9	85,735	99.5					
宮城	9,763	101.1	50,158	99.5					
秋田	2,282	99.9	11,611	98.2					
山形	5,412	102.3	28,508	101.2					
福島	5,664	98.2	29,509	97.3					
東北生乳販連	45,152	100.1 (100.4)	231,868	98.6 (98.8)	東北生乳販連	45,150	100.1	231,862	98.6
茨城	12,601	101.9	66,786	99.6					
栃木	26,650	105.8	137,766	104.5					
群馬	17,190	101.4	90,227	99.6					
埼玉	4,520	96.1	24,847	96.3					
千葉	17,209	101.0	90,966	100.0					
東京	716	94.8	4,047	97.3					
神奈川	3,026	97.5	16,639	96.5					
山梨	1,070	102.9	5,393	101.2					
静岡	6,721	99.5	36,312	99.4					
関東生乳販連	89,703	102.0	472,985	100.7					
新潟	3,935	95.6	21,024	96.7					
富山	1,024	101.2	5,386	96.6					
石川	1,720	100.0	9,105	97.8					
福井	522	99.8	2,791	100.3					
北陸酪連	7,200	97.7	38,307	97.2	北陸酪連	7,200	97.7	38,307	97.2
長野	8,286	97.6	42,246	97.8					
岐阜	3,259	96.6	17,101	96.2					
愛知	13,963	96.4	77,458	98.0					
三重	3,847	94.4	21,488	96.7					
東海酪連	29,355	96.5	158,294	97.6	東海酪連	29,355	96.5	158,294	97.6
滋賀	1,533	115.9	8,217	113.1					
京都	1,725	95.3	9,349	97.2					
大阪	796	97.2	4,251	98.2					
兵庫	6,712	98.1	36,018	96.1					
奈良	2,000	98.8	10,772	101.0					
和歌山	353	122.2	1,987	108.6					
近畿生乳販連	13,118	100.1	70,595	99.2	近畿生乳販連	13,118	100.1	70,595	99.2
鳥取	4,490	100.9	23,584	101.0					
島根	5,330	106.4	27,081	104.3					
岡山	7,506	101.8	39,961	100.5					
広島	4,013	97.4	20,776	96.1					
山口	920	70.3	4,897	69.7					
中国生乳販連	22,259	100.0 (102.1)	116,300	98.8 (100.9)					
徳島	2,501	97.5	13,455	97.3					
香川	2,797	101.9	14,818	99.7					
愛媛	2,366	87.3	12,738	87.2					
高知	1,705	97.3	9,143	97.7					
四国生乳販連	9,369	95.8 (98.9)	50,154	95.2 (98.3)	四国生乳販連	9,369	95.8	50,154	95.2
福岡	6,497	101.6	34,759	101.5					
佐賀	1,318	100.2	7,059	98.4					
長崎	3,362	91.5	18,116	91.1					
熊本	19,572	103.8	104,880	103.9					
大分	5,870	99.9	31,997	98.9					
宮崎	6,609	100.9	35,764	100.5					
鹿児島	7,107	103.8	39,182	101.6					
九州生乳販連	50,334	101.7 (102.6)	271,756	101.1 (102.1)					
都府県	266,490	100.4 (100.9)	1,410,259	99.6 (100.0)	都府県	266,489	100.4	1,410,253	99.6
合計	587,222	101.3 (101.8)	3,019,458	100.5 (100.9)	合計	587,221	101.3	3,019,452	100.5

注) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

3) 飲用牛乳向

4) はっ酵乳等向

指定団体	8月		4-8月累計		指定団体	8月		4-8月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	65,306	100.0	310,534	101.1	北海道	1,804	126.7	8,765	120.1
東北生乳販連	32,924	99.7	166,701	98.8	東北生乳販連	6,326	112.4	33,265	116.1
関東生乳販連	64,513	103.7	352,561	102.6	関東生乳販連	13,363	97.4	66,195	97.3
北陸酪連	6,804	98.6	36,417	97.7	北陸酪連	283	109.8	1,308	109.0
東海酪連	24,060	97.2	129,986	96.5	東海酪連	3,791	99.4	19,750	105.8
近畿生乳販連	12,242	100.8	66,031	99.6	近畿生乳販連	783	98.9	4,259	99.6
中国生乳販連	15,625	100.8	82,768	98.3	中国生乳販連	5,373	101.7	26,046	101.7
四国生乳販連	8,747	97.1	45,906	94.9	四国生乳販連	289	126.0	1,501	124.2
九州生乳販連	36,089	100.3	194,805	99.9	九州生乳販連	7,492	110.5	36,250	109.1
都府県	201,004	100.8	1,075,174	99.7	都府県	37,699	103.3	188,575	104.3
合計	266,310	100.6	1,385,708	100.0	合計	39,503	104.1	197,340	104.9

5) 特定乳製品向け (脱脂粉乳・バター等向け)

6) 生乳-M等向け

指定団体	8月		4-8月累計		指定団体	8月		4-8月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	110,829	109.8	582,959	107.8	北海道	104,533	97.3	524,755	98.6
東北生乳販連	4,065	89.3	22,189	83.0	東北生乳販連	1,562	95.9	8,401	87.1
関東生乳販連	9,977	99.9	44,754	92.9	関東生乳販連	1,771	90.8	9,136	97.2
北陸酪連	59	38.0	301	47.9	北陸酪連	49	95.5	255	95.1
東海酪連	965	69.7	5,777	88.2	東海酪連	387	112.3	2,004	124.0
近畿生乳販連	91	53.9	294	50.9	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	370	67.3	3,260	99.7	中国生乳販連	857	95.0	4,058	92.1
四国生乳販連	150	43.4	1,844	85.4	四国生乳販連	178	94.6	874	97.0
九州生乳販連	3,397	93.9	24,182	94.8	九州生乳販連	3,252	108.1	16,033	109.8
都府県	19,073	91.9	102,602	90.3	都府県	8,056	99.8	40,761	99.8
合計	129,902	106.7	685,561	104.7	合計	112,590	97.5	565,516	98.7

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	8月		4-8月累計		指定団体	8月		4-8月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	38,261	98.1	182,186	91.2	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	274	96.5	1,306	91.9	東北生乳販連	1	100.0	6	100.0
関東生乳販連	80	132.1	339	121.9	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	6	98.7	27	96.2	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	153	106.8	776	112.6	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	2	147.6	10	317.2	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	34	100.0	167	99.2	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	4	66.9	27	88.5	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	104	112.2	487	114.2	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	657	104.6	3,140	103.1	都府県	1	100.0	6	100.0
合計	38,918	98.2	185,326	91.4	合計	1	100.0	6	100.0

注) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

生乳検査実績速報

＊ ＊平成27年8月分＊ ＊

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率3.77%(前年同月-0.01%)、乳蛋白質率3.20%(前年同月比-0.02%)、無脂固形分率8.61%(前年同月比-0.01%)、体細胞数31.1万/ml(前年同月比-2.6万/ml)、細菌数5.5万/ml(前年同月比-1.6万/ml)であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

(単位:戸・%・万/ml)

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	48	48	3.72	3.75	3.19	3.22	8.58	8.62	38.2	37.2	4.5	7.8
播 州	76	76	3.77	3.79	3.22	3.26	8.64	8.68	31.5	33.8	9.6	5.9
丹 但	39	40	3.73	3.77	3.22	3.24	8.61	8.63	40.8	39.0	4.3	7.9
淡 路	143	144	3.79	3.79	3.20	3.24	8.60	8.65	25.9	24.1	4.0	5.5
県 平 均	306	308	3.77	3.78	3.20	3.24	8.61	8.65	31.1	30.5	5.5	6.3

『地域別乳質改善目標達成割合』

(単位:件・%)

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	144	51.4	46.5	16.7	29.9	90.3
播 州	228	55.7	53.5	30.7	45.2	88.2
丹 但	117	57.3	52.1	35.9	40.2	90.6
淡 路	429	60.6	45.2	31.5	62.5	94.2
県 平 均	918	57.5	48.4	29.5	50.2	91.6

『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

(単位:件・%・万/ml)

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵庫六甲	144	3.72	51.4	3.19	46.5	8.58	16.7	38.2	29.9	4.5	90.3
みのり	54	3.71	50.0	3.16	48.1	8.58	16.7	33.5	50.0	19.2	83.3
東 播	129	3.77	56.6	3.22	53.5	8.64	30.2	31.0	41.9	7.7	87.6
西 播	45	3.85	60.0	3.27	60.0	8.70	48.9	30.6	48.9	3.3	95.6
北 但	36	3.72	47.2	3.21	50.0	8.66	41.7	34.5	41.7	4.5	91.7
兵庫丹但	72	3.73	58.3	3.22	55.6	8.60	37.5	45.1	36.1	3.7	91.7
たじま	9	3.80	88.9	3.24	33.3	8.51	0.0	31.1	66.7	8.1	77.8
淡路日の出	78	3.75	59.0	3.13	30.8	8.53	20.5	29.7	55.1	3.3	97.4
淡 路 島	351	3.80	61.0	3.21	48.4	8.61	33.9	25.0	64.1	4.1	93.4
県 平 均	918	3.77	57.5	3.20	48.4	8.61	29.5	31.1	50.2	5.5	91.6

淡路家畜市場情報

平成27年8月9日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	21	245,726	318,600	88,560			52
前回	18	250,860		301,320	169,560			55	-5,134	-2.0%	
前年	22	183,895		227,880	55,080			53	61,831	33.6%	
オス	今回	24	291,645	327,240	246,240			54			
	前回	13	319,265	354,240	238,680			52	-27,620	-8.7%	
	前年	18	216,180	252,720	147,960			54	75,465	34.9%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回											
前年	1	34,560		34,560	34,560			39	-34,560	-100.0%	
オス	今回	12	91,890	128,520	48,600			52			
	前回	9	108,480	142,480	14,040			52	-16,590	-15.3%	
	前年	8	54,405	77,760	28,080			47	37,485	68.9%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成27年7月25日・前年は平成26年8月9日

平成27年8月25日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	24	227,835	284,040	48,600			54
前回	21	245,726		318,600	88,560			52	-17,891	-7.3%	
前年	20	155,790		216,000	96,120			56	72,045	46.2%	
オス	今回	22	274,418	332,640	109,080			53			
	前回	24	291,645	327,240	246,240			54	-17,227	-5.9%	
	前年	17	178,835	222,480	59,400			52	95,583	53.4%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回											
前年											
オス	今回	13	84,406	99,360	33,480			48			
	前回	12	91,890	128,520	48,600			52	-7,484	-8.1%	
	前年	16	45,023	69,120	1,080			46	39,383	87.5%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成27年8月9日・前年は平成26年8月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
24年次	30,432	1,134	29,466	2,818	31,175	555	34,426	132,079	
25年次	39,224	1,064	39,408	2,591	40,251	535	47,630	134,379	
26年次	45,380	991	41,498	2,237	45,757	433	46,726	124,624	
26	1	46,603	112	42,450	224	52,585	37	43,597	11,311
	2	45,737	102	41,930	195	45,423	50	49,809	9,677
	3	49,773	77	46,911	192	46,561	32	53,347	10,165
	4	54,930	72	48,833	104	56,765	25	58,897	10,659
	5	57,352	48	55,446	175	63,981	29	57,907	9,951
	6	70,999	50	66,441	121	91,286	21	63,695	9,279
	7	65,006	63	60,167	195	65,218	31	53,529	11,416
	8	43,655	57	43,599	187	47,680	27	39,446	10,422
	9	36,863	113	26,139	209	25,615	46	34,305	11,533
	10	31,726	117	26,287	225	23,409	43	31,458	10,584
	11	37,254	87	29,091	208	35,460	48	36,298	9,894
	12	35,419	93	29,722	202	39,052	44	41,177	9,733
27	1	42,435	89	30,627	199	37,896	45	42,589	9,941
	2	45,736	89	42,098	171	47,849	23	48,291	9,125
	3	50,936	99	44,416	173	52,522	19	53,492	10,032
	4	52,510	79	53,030	196	62,554	25	62,662	10,143
	5	62,359	50	73,460	108	92,475	16	77,131	8,830
	6	77,393	103	86,335	116	115,440	18	95,198	10,111
	7	81,797	61	86,855	185	121,298	16	78,017	10,861
	8	79,956	90	89,328	149	88,034	37	67,237	9,533
	9								
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
24年次	106,019	3,091	101,180	4,656	139,380	3,306	105,824	153,194	
25年次	137,628	3,156	136,753	4,398	168,714	3,078	147,093	144,430	
26年次	160,668	3,350	157,194	4,692	200,255	3,030	162,876	153,389	
26	1	163,922	251	152,846	409	192,214	293	161,446	12,966
	2	154,327	269	150,823	398	193,414	324	163,446	11,955
	3	157,029	283	151,637	397	196,899	289	163,118	12,262
	4	172,148	313	170,883	200	204,662	265	172,444	12,321
	5	176,829	219	174,222	423	209,894	208	172,745	11,702
	6	185,600	155	188,604	299	225,060	202	180,975	11,049
	7	168,076	246	176,616	421	229,940	162	179,289	12,423
	8	159,367	251	165,517	393	205,206	201	160,856	12,108
	9	153,253	353	144,159	376	197,263	215	155,993	14,410
	10	157,537	272	149,657	483	191,679	260	148,817	14,265
	11	151,215	370	144,909	406	188,195	318	154,006	13,596
	12	150,872	368	135,161	487	194,327	293	150,061	14,332
27	1	148,012	331	138,651	487	190,521	306	145,544	14,171
	2	150,483	333	148,141	419	198,664	291	150,936	13,728
	3	165,403	365	152,588	429	199,459	244	162,305	14,768
	4	171,570	316	168,726	492	224,249	257	184,720	14,248
	5	194,555	259	197,189	342	254,611	257	201,660	12,589
	6	235,273	303	238,612	349	284,977	219	222,884	13,166
	7	237,950	253	233,108	485	300,673	172	224,914	13,620
	8	228,293	269	223,347	386	283,628	194	212,521	12,210
	9								
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

北海道産牛価格情勢

(平成27年8版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

27年8月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
			円	円	%
ホクレン南北海道市場	7日	577,000	537,000	40,000	107.4%
ホクレン根室市場	24日	566,000	541,000	25,000	104.6%
ホクレン釧路市場	25日	545,000	510,000	35,000	106.9%
ホクレン豊富市場	26日	585,000	531,000	54,000	110.2%
ホクレン十勝市場	27日	610,000	551,000	59,000	110.7%
ホクレン北見市場	28日	585,000	526,000	59,000	111.2%
	日	円	円	0	%
	日	円	円	0	%
平均		586,000	538,000	48,000	108.9%

9月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン南北海道市場	4日	557,000円	515,000円
ホクレン十勝市場	9日	610,000円	531,000円
ホクレン豊富市場	16日	585,000円	519,000円
ホクレン釧路市場	23日	545,000円	527,000円
ホクレン根室市場	24日	566,000円	555,000円
ホクレン十勝市場	25日	610,000円	556,000円
ホクレン北見市場	26日	585,000円	535,000円
	日	円	円
平均		586,000円	539,000円

10月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン十勝市場	日	544,000円
ホクレン南北海道市場	日	504,000円
ホクレン釧路市場	日	528,000円
ホクレン根室市場	日	538,000円
ホクレン豊富市場	日	500,000円
ホクレン十勝市場	日	559,000円
ホクレン北見市場	日	502,000円
ホクレン根室市場	日	559,000円
平均		536,000円

兵庫酪連 事業部購買課

北海道乳牛産地情報

(平成27年9月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内	状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	27~32	横遣い	札幌管内の8月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計98.4%、累計で98.7%、苫小牧管内月計で99.8%、累計で100.2%の実績となっております。	
	初妊牛	50~58	やや強含み	9月は11月~12月分娩中心の取引となり、F1腹中心の取引も増えており、引き合いはより多くなるものと思われれます。8月時点での繁殖状況は例年より良く、普及による繁殖の遅れ等は時に無いとのことです。9月以降は販売に出てくる牛が増える見込みであり、需給がひっ迫しているため荷動きは早くなるものと思われれます。	
	経産牛	43~48	横遣い	札幌管内の8月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で102.9%、累計で101.0%、中標津管内月計で100.5%、累計で100.1%の実績となっております。	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	35~40	やや強含み	9月の初妊牛動向は11月~12月分娩中心となり、F1腹中心の取引となりますが、雌雄選別腹の導入希望が増えて来ており、需給がひっ迫することが予想されます。現在は牛の質により価格差がついている状態ですが、今後都府県産の需要期となり、地元への導入頭数も多いため相場は強くなると思われれます。	
	初妊牛	55~60	強含み	帯広管内の8月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で104.7%、累計で104.1%の実績となっております。	
	経産牛	45~50	横遣い	9月の初妊牛動向について、11月~12月中心の取引となり、F1腹がメインとなります。9月より十勝ホクレン市場の開催が月2回となり、都府県の需要もますます多くなりますので、荷動きが早くなるものと思われれます。近頃になるほど引き合いは強くなり価格は高くなります。市場で取引される分娩月よりも半月先の分娩月のご注文をよろしくお願いたします。	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	28~34	横遣い	道北管内の8月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で101.3%、累計で100.9%、北見管内月計で101.1%、累計で100.4%の実績となっております。	
	初妊牛	55~60	強含み	9月の初妊牛の動向は、11月~12月分娩中心となりF1腹の需要が多い状況に変わりありません。8月の需要動向をみますと都府県需要が徐々に増加傾向にあり、また道内大型牧場は常に購入しており、価格は上昇傾向にあります。今後11月以降の都府県需要が多くなるにつれて、今年は乳の長し懸しに関係なく高値で推移することが予想されま	
	経産牛	45~50	横遣い	道内の8月中旬までの生乳生産量前年比は101.8%、累計で101.3%の実績となっております。	
道内管内	育成牛(10-12月令)	28~35	横遣い	9月の初妊牛動向ですが、11月分娩以降の取引となります。益明けの8月の取引より相場が強く、道内外共に引合いがあり、今後9月以降の取引についても強含みの傾向が予想されます。府県側としては後継牛確保の為、雌雄選別精液腹の注文も多くなると予想され、F1腹、選別腹の需要は益々多くなると思われれます。また資源確保の為、年内に動く3月上旬頃までは、早めに荷動きを予想されま	
	初妊牛	53~58	横遣い	道内の8月中旬までの生乳生産量前年比は101.8%、累計で101.3%の実績となっております。	
	経産牛	45~50	横遣い	9月の初妊牛動向ですが、11月分娩以降の取引となります。益明けの8月の取引より相場が強く、道内外共に引合いがあり、今後9月以降の取引についても強含みの傾向が予想されます。府県側としては後継牛確保の為、雌雄選別精液腹の注文も多くなると予想され、F1腹、選別腹の需要は益々多くなると思われれます。また資源確保の為、年内に動く3月上旬頃までは、早めに荷動きを予想されま	

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の産先選者購買による予想相場です。

産先選者購買のため、市場購買とは異なります。

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけるよう購買のお手伝いを致します。
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話し上げます。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所

電話 011-241-0765

《各事務所電話番号》
 釧路事務所 (0154)52-1232
 帯広事務所 (0155)37-6051
 道北事務所 (01654)2-2368

牛群成績平均情報 2

平成 27年 08月分

2015/09/09

64

2 / 2
兵庫

全 136 戸中 121 戸集計

移動 13ヶ月 成産	授精		授精状況		授精状況		授精状況		授精状況		授精状況		授精状況		授精状況		授精状況					
	授精 回数	授精 成功率	授精 回数	授精 成功率	授精 回数	授精 成功率	授精 回数	授精 成功率	授精 回数	授精 成功率	授精 回数	授精 成功率	授精 回数	授精 成功率	授精 回数	授精 成功率	授精 回数	授精 成功率				
8	788	6.5	31	2.7	42	36	83	13.6	52	3178	(22.2)	171	7	14	16	14	49	62	13	64	23	12
9	905	7.5	32	2.6	39	33	81	13.9	51	3088	(21.0)	171	7	14	16	15	49	62	13	63	24	12
10	1090	9.0	31	2.5	37	37	80	14.3	51	2683	(19.2)	171	7	14	15	15	49	62	13	63	24	12
11	1052	8.7	33	2.5	35	41	77	14.4	56	2438	(17.4)	174	7	13	15	15	51	62	13	63	24	12
12	1136	9.4	31	2.6	38	43	81	14.2	58	2295	(16.9)	177	7	13	14	14	52	61	13	63	23	11
1	1118	9.2	31	2.5	37	39	89	15.4	56	2274	(16.7)	178	8	13	14	13	52	61	13	64	23	11
2	962	8.0	33	2.4	34	35	87	15.5	53	2366	(17.8)	174	8	14	14	14	50	61	13	64	24	11
3	1096	9.1	35	2.5	36	46	89	15.3	56	2412	(18.3)	172	8	14	15	13	49	61	13	64	24	11
4	951	7.9	34	2.6	39	37	83	15.4	53	2535	(20.0)	167	9	15	16	13	46	62	12	63	24	12
5	909	7.5	32	2.7	38	44	88	16.1	54	2689	(21.5)	167	8	15	16	13	47	62	12	63	25	12
6	819	6.8	31	2.6	38	28	90	14.7	58	2937	(23.5)	166	8	16	17	14	46	62	13	63	25	12
7	778	6.4	36	2.8	42	0	100	13.7	57	2914	(23.3)	165	7	15	18	14	46	62	12	63	25	12
8	342	2.8	36	2.9	47	0	91	15.5	51	2876	(23.8)	164	7	16	17	15	46	62	13	62	25	12
平均・計	11604	(95.9)	33	2.6	38	38	85	14.6	53	2478	(20.5)	169	8	15	16	14	48	62	13	64	24	12
前年成績	11564	(95.6)	30	2.6	38	35	86	14.5	54	2476	(20.5)	171	9	14	15	14	48	62	13	65	22	11

0 未満、1 戸平均。

項目別 種雄牛成績	種雄牛区分別種雄牛頭数		種雄牛B		種雄牛B		種雄牛B		種雄牛B		種雄牛B		種雄牛B		種雄牛B		種雄牛B	
	頭数	成績あり種雄牛	後代 産出 頭数	後代 産出 率	乳量	乳脂率	蛋白質	酪素	乳糖	脂肪	粗タンパク	粗繊維	粗灰分	水分	乳糖	脂肪	粗タンパク	粗繊維
授精・妊娠	4191	45	12	10	46	+1191	-0.09	0.00	-0.02	+2515	+1085	-0.12	-0.02	-0.06	+87507	+102767		
未経産	399	76	35	16	7	+1826	+799	-0.02	-0.03	+1852	+852	-0.04	-0.01	-0.01	+78004			
1産以上	1809	75	31	5	19	+1345	+752	-0.12	-0.02						+63948			
2産以上	3493	67	25	32														

(注) 乳代効果と無胎頭数分率には海外種雄牛が含まれておりません

初産分娩 月齢	21以下		22~		23~		24~		25~		26~		27~		28~		29~		30以上		合計頭数	
	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%
2産	1118	23	17	14	11	35	442	(440)														
3産	778	22	15	13	11	40	454	(447)														
4産以上	893	22	15	14	12	36	449	(446)														
平均又は 合計	2789	23	16	14	11	37	448	(444)														

月別分娩 予定頭数	8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計頭数			
	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%		
(初産)	15	(15)	18	(18)	16	(16)	13	(13)	12	(12)	14	(14)	16	(16)	9	(9)	1	(1)	2781	(233)

年間 追加 除糞牛	追加 頭数		追加 比率		追加 比率		追加 比率		追加 比率		追加 比率		追加 比率		追加 比率		追加 比率		追加 比率		追加 比率	
	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%
未経産	608	10.7	()	27.6	3.4	6.9	6.9	17.2	6.9	6.9	17.2	6.9	6.9	17.2	6.9	6.9	17.2	6.9	6.9	17.2	6.9	6.9
1産	1076	18.9	7.2	(3.8)	12.9	1.9	3.0	8.7	21.3	22.8	20.9	14.8	263	5								
2産	38	0.7	13.9	(10.4)	13.4	4.3	1.3	6.3	17.2	20.0	21.3	14.2	395	7								
3産以上	43	0.8	15.3	(11.4)	10.1	4.0	1.9	7.9	19.5	22.0	14.0	18.8	927	16								
除糞日までの 分産後日数	5-11	(6-0)	5-6	5-0	5-2	5-3	5-2	5-3	5-2	5-9	5-1	6-0										
除糞日までの 分産後日数	244	(232)	399	205	246	271	245	319	334	334												

(注) 除糞牛平均には乳用頭数が含まれておりません

月	乳量		乳脂率		蛋白質		酪素		乳糖		脂肪		粗タンパク		粗繊維		粗灰分		水分		
	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	
8	8747	3.88	3.34	8.79	0.86																
9	8750	3.92	3.34	8.79	0.85																
10	8747	3.92	3.34	8.79	0.85																
11	8758	3.92	3.33	8.79	0.85																
12	8764	3.92	3.33	8.79	0.85																
1	8773	3.92	3.33	8.79	0.85																
2	8794	3.92	3.33	8.78	0.85																
3	8788	3.91	3.32	8.78	0.85																
4	8801	3.91	3.32	8.78	0.85																
5	8825	3.90	3.32	8.77	0.85																
6	8852	3.90	3.32	8.77	0.85																
7	8890	3.89	3.31	8.77	0.85																

授精報告	未経産		経産		分産後		分産後		分産後		分産後		分産後		分産後		分産後	
	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%
今月の 未授精牛	1396	53	9	5	5	28												
初前 回	260	17	25	21	12	24												
回 授	853	18	28	21	13	20												
授 精	3412	22	29	19	11	19												
繁殖に 供さない牛	11 頭																	

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

《2015-8》

総合指数順 (N T P)

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本会で購入済のもの)

供給 種雄 牛	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定管理値)						体型のEBV				血統情報		管理形質						
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体幹と 骨格	肢蹄 健全 性	乳用 強健 性	決定 得点	体細 胞大口 了	父牛	母系祖父	産子 頻度率	在群期間 必乳持続性			
A	2	JP3H54722	SP フランデー ハウスター-ET	92,926	134,538	2,896	1,268	78	0.27	128	0.16	54	0.12	0.18	0.32	0.16	0.52	0.47	2.38	ハウスター	×	オーマン	8	101	102
A	4	JP3H55177	エンデハ- コスモ キヤラジャー-ET	66,112	187,284	2,756	2,124	74	-0.07	174	-0.1	53	-0.14	0.81	-0.26	1.46	0.59	0.53	2.08	フナホ	×	ヨツブル	6	99	101
A	5	JP3H54828	クリンハイツレガリア ET	91,563	105,967	2,719	1,241	59	0.10	78	-0.29	40	0.00	0.90	0.67	1.42	1.84	1.69	1.83	ハウスター	×	ゴードウイン	8	102	100
A	6	JP0H55536	NLBC ハリケレーズ オーマン ET	59,402	91,361	2,641	854	45	0.12	95	0.2	43	0.15	1.91	0.57	1.86	1.60	2.01	2.26	ハーストワイル	×	シキキ	7	100	101
A	7	JP3H55046	オムラ スイマー- ヤルジャン ET	37,260	62,995	2,626	343	61	0.50	61	0.32	41	0.31	2.10	1.00	2.47	1.49	1.94	2.39	ハースター	×	ザンバナム	9	99	100
A	8	JP3H55206	エルムレーン ミスター- アレッグス	50,886	169,501	2,600	2,013	44	-0.30	172	-0.04	57	-0.07	0.78	0.32	1.35	0.67	0.83	2.35	ハースター	×	ジエフオースターム	6	99	102
A	11	JP4H54859	モントラップ コールドン ホルトン ET	85,093	55,077	2,575	204	73	0.69	43	0.27	35	0.30	-0.30	0.25	-0.01	0.97	0.45	2.26	ホルトン	×	オーマン	8	102	101
D	13	JP3H54903	ストーンアイン- ハースター ET	43,611	157,974	2,510	1,965	32	-0.39	160	-0.11	53	-0.09	1.88	0.99	1.58	1.50	1.84	2.54	ハースター	×	フイン	9	99	101
A	16	JP3H55056	モニクヒュー- SHTL ヴクラリス ET	101,751	149,068	2,429	1,851	34	-0.34	148	-0.13	46	-0.13	0.74	0.61	0.82	1.57	1.31	1.68	ヨウリス	×	ヨツブル	6	102	101
A	21	JP5H53562	オカーフアム- ハート ランカスター- ET	36,639	96,284	2,383	920	46	0.10	100	0.19	44	0.14	-0.91	0.94	0.52	1.35	0.84	2.40	オカーフ	×	フーロ	10	99	100
A	25	JP5H54423	WHG ハーレツタ ジャムナ ET	54,340	86,204	2,317	747	61	0.32	77	0.12	35	0.11	1.28	0.66	1.62	1.18	1.38	1.96	ハウガ	×	オカーフ	8	100	101
A	27	JP5H55084	オムラ スイマー- エディ- ET	41,266	139,901	2,250	1,628	45	-0.17	137	-0.05	50	-0.03	1.44	0.04	0.77	0.30	0.86	2.04	フレイ	×	フ	6	99	100
A	32	JP3H54723	ハカシン UF ストラカ- ET	69,199	134,039	2,213	1,502	53	-0.05	127	-0.04	35	-0.13	0.15	0.58	0.91	1.65	1.32	2.42	エリート	×	ホリウア	7	100	100
A	35	JP5H53812	WHG オシヤニツク ジェリアン ET	110,855	93,229	2,205	848	55	0.22	90	0.16	31	0.03	0.27	0.41	0.16	0.83	0.78	1.81	オーマン	×	オカーフ	7	102	101
A	39	JP3H53999	シレット ナイカー- スパー-クリン ET	52,710	112,775	2,112	1,563	31	-0.27	89	-0.44	34	-0.15	2.52	0.97	2.76	2.36	2.65	2.15	ゴードウイン	×	フレイ	9	101	101

入手難易度

A: 配種希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割戻配布(時期により入荷の激しいもの) C: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体弱不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛複合骨椎形成不全症(CV)は掲載牛全頭無性。プラキスバイナ(BV)については、掲載牛全頭検査済みで、保種牛については名号の後に*BYGと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各凍結精液取扱団体まで注文願います】

《8月新規牛でNTP40位以内》

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

総合指数順 (N T P)

《2015-8》

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本会で扱いがあるもの)

供給 種番	NTP 順位	路号	種雄牛名号	長命連産 効果 (F)	乳代 効果 (F)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型のEBV				体細胞 スコア		血統情報		管理形質				
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体積上 骨格	腔蹄	乳用強 健性	決定 得点	体細胞 スコア	父牛	母系祖父	係子 種番	在群期間 乳採性			
?	1	JP5H55552	サンワード スーパー エムジョン ET	120,716	142,225	2,906	1,601	57	-0.05	133	-0.06	45	-0.06	0.46	1.28	0.83	1.52	1.44	1.75	スパー	×	ハズター	6	102	100
?	3	JP3H55731	ケネカランド プラット エツブ ET	63,551	151,618	2,764	1,689	56	-0.09	148	-0.01	61	0.05	0.44	0.04	0.03	0.36	0.21	2.68	プラット	×	ジョツブル	6	100	100
?	12	JP3H55626	ジエネサイト オーマン ルビナス ET	105,912	106,219	2,529	1,175	37	-0.08	107	0.04	41	0.03	0.63	1.17	0.87	1.45	1.58	1.94	マンマン	×	ゴールドマン	5	102	100
?	14	JP5H55477	J リード マカイ ヒーロー フォク	73,444	126,199	2,502	1,501	46	-0.11	114	-0.16	46	-0.02	1.12	0.65	1.52	0.98	1.39	2.28	マゼン	×	ハツカイ	8	101	99
?	22	55867	NLBC マンツド アールサー	76,563	75,450	2,382	726	35	0.07	78	0.15	37	0.13	0.00	1.21	0.86	2.28	1.87	1.99	マンマン	×	エアルド	5	101	101
?	23	JP3H55409	レッドスター プレキアスター クワリネット ET	63,378	128,810	2,362	1,352	69	0.16	113	-0.05	35	-0.08	0.73	0.46	0.48	0.71	0.77	2.11	プレキアスター	×	ゴールドマン	7	101	102
?	24	JP3H55421	スミザーブル ローランド ジョブ	73,069	112,340	2,323	1,178	71	0.24	88	-0.14	29	-0.09	1.26	0.38	1.09	1.71	1.53	2.58	ジョブ	×	ル	8	101	100
?	26	JP5H55672	ハイウェイ SC ルーネット ET	93,483	130,802	2,295	1,590	27	-0.32	136	-0.03	40	-0.11	0.45	0.76	0.71	1.73	1.46	1.91	スパー	×	エドワード	6	101	101
?	28	JP3H55560	クワリネット エース FV エルバジョン ET	82,127	54,054	2,239	420	30	0.14	62	0.26	36	0.23	1.02	0.69	0.97	1.77	1.67	2.04	マンマン	×	ホルン	5	101	100
?	40	JP4H55624	サニーエリ ネリー モード マカド	66,003	132,554	2,072	1,619	41	-0.20	123	-0.17	38	-0.13	0.26	0.68	0.63	1.13	1.03	2.45	マンマン	×	ハズター	6	101	100
							105,479	2,216	1,169	43	0.07	100	0.08	37	0.09	0.67	0.77	0.82	1.33	1.27	2.07				

入手種番

A: 配種希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 相当配種(時期により入荷の盛いもの) C: 制限配種(非常に少量しか入荷できないもの) D: 制限配種(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体質不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性文知症(BL)及び牛複合骨椎形成不全症(CV)は掲載牛全頭陰性。プラキスババ(BV)については、掲載牛全頭検査済みで、保固牛については名号の後に*BYGと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給種番がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各凍精採取団体系まで注文願います】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

サイヤーサマリーズ 《2015-8》

T P I 順

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雄牛(アメリカ)

供給 種雄牛 略号	TPI 順位	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	F			PRO (%)	信頼度	体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報		分娩 難易度
					(kg)	(%)	(%)					体型	乳房	肢蹄	信頼度	父	
B 1	7H11351	シーガルハイ スーパーサイヤー ET	TV TL	2,165	100	0.14	65	0.00	99	2.94	7.2	1.62	0.65	0.75	97	ロハスト × フラネット	7.6
A 2	7H11314	マウントワイルド SSI DCY モーグル ET	TR TV	1,280	84	0.28	39	0.00	99	3.01	4.4	2.58	2.57	2.65	99	ドロー × マーユ	6.3
B 6	7H11477	デスー BKM マッカチェン 1174 ET	TV TL	785	44	0.10	29	0.04	99	2.84	3.3	3.21	2.99	2.58	97	アツカム × シトル	7.8
A 12	200H3753	マープリー フェイスアック ET	TR TV	1,160	79	0.28	44	0.06	98	2.92	1.2	1.35	0.78	0.14	98	マナーマン × エアロト	6.2
A 21	7H10721	デスー 521 アツカム ET	TR TV	1,278	29	-0.14	47	0.06	99	2.82	4.3	1.63	1.15	1.12	99	フラネット × フェス	6.6
B 41	1H10422	ワゴ N JD テンブシー	TV TL	938	55	0.16	24	-0.04	96	2.87	4.4	0.41	0.22	0.84	88	フルディン × フロト	6.7
A 43	1H09527	コープ ホースサイト マッセイ ET	TV TL	687	42	0.14	36	0.12	99	2.65	2.2	0.87	1.35	0.83	98	マスコル × フレット	7.3
A 49	1H08784	ハッツヤーマ グラフ ファニー フレディ	TV TL	769	29	0.00	24	0.00	99	2.92	5.3	0.39	0.51	1.57	0.12	オーマン × ダイハード	5.8
A 50	7H10849	レディース マナー PL シヤムロック ET	TR TV	979	37	0.00	15	-0.12	99	2.82	6.9	1.05	1.16	0.09	99	フラネット × シトル	7.0
B 85	29H14062	デスー シレスピー ET	BY TV	1,819	45	-0.18	44	-0.10	97	2.8	1.6	2.06	1.52	1.66	94	ホルトン × シトル	8.9
A 94	7H10606	デスー オブサーバー ET	TR TV	928	18	-0.14	26	-0.02	99	2.85	5.9	1.57	2.19	-0.63	99	フラネット × オーマン	5.7

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(少量入荷が続いているもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各産精液採取団体まで注文願います】

〔管理形質の見方について〕

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。
特に未系産や尻幅のない小型の娘牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が産肉性向上をする非常に重要な要素となります。

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な検定種雄牛(本会で扱いがあるもの)

L P I 順

バランスブリーディングガイド
《2015-8》

供給 難易	LPI 順位	略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		体細胞 数	信頼度	体型のEBV			血統情報	管理形質		
						F (%)	F (kg)	PRO (%)	PRO (kg)			尻 体型	乳用強 健性	乳器			肢蹄	分娩能力
A	8	29H14062	デスー シレスピー ET BYC	2,918	2,574	61	-0.29	69	-0.13	2.76	96%	11	8	4	8	11	ホルン × ヨトル	98
A	10	200H0528	シルダール ジェット アイー ET B/R	2,898	1,312	66	0.17	29	-0.12	2.55	94%	10	5	4	8	11	ハクスター × BW マーシャル	110
A	38	7H10506	メイブル ダウンズi GW アットアウト	2,794	443	57	0.38	23	0.08	2.92	99%	15	-5	11	16	17	ゴールドウイン × ターナム	97
A	52	200H5592	クアックホルム ファイバー	2,742	345	40	0.26	12	0.01	2.60	99%	12	9	5	9	14	エーパウイン × フリッツ	100
A	90	200H5929	ジェニベック ブラウラー	2,657	718	47	0.18	45	0.17	2.87	99%	8	5	0	7	9	ハクスター × ヨトル	101
A	94	200H0560	モニュメント インプレッション ET	2,647	1,248	42	-0.03	31	-0.07	2.53	94%	10	9	10	9	4	ソクラッス × ホッケー	99
A	164	200H2644	ミスター スプリングス スモーキン	2,567	1,459	88	0.3	55	0.06	3.18	96%	10	10	15	5	10	ランゲート × エビーアイ	104

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。

B:新当配布(時期により入荷の少ないもの)

C:制限配布(少量入荷が続いているもの)

D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの)

E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各凍結精液採取団体まで注文願います】

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
 相関関係が確認されています。
 特に未経産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素とな

雌判別精液を利用するに当って注意事項

雌判別精液は、受胎後100%の子牛を保障するものではありません。実践データー上約90%の♀が期待できます。(米国において、約1～2割りは♂が生まれるという報告があります。)

雌判別精液は、通常の凍結精液と比較して、未経産牛での受胎率でも約15～20%低下が認められております。授精際には授精対象牛の状態をよく見極めた上でご使用ください。

輸入雌雄判別精液はすべて0.25CCの凍結ストローを使用していますので、0.25CC用人工授精用器具をご使用ください。

～ 乳用牛改良情報 ～

総合指数順 (N T P)

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本会で扱いがあるもの)H27.8現在

供給 種別	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)				体型のEBV				体細胞 スコア	血統情報	管理形質		備考				
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体形と 骨格			肢蹄	乳用強 機能		乳量	決定 得点	係数	在群期間 迄乳量推定
?	JP3H55177X	エンデハ-コスモキヤクワン-ET	66,112	187,284	2,756	2,124	74	-0.07	174	-0.1	53	-0.14	0.81	-0.26	1.46	0.59	0.53	2.08	父 牛 × 母系祖父 シワツル × シワツル	6	99	101
?	JP3H54828X	グリーンハイツレガワ-ET	91,563	105,967	2,719	1,241	59	0.10	78	-0.29	40	0.00	0.90	0.67	1.42	1.84	1.69	1.83	ハツタ- × コ-トウシ ハツタ- × コ-トウシ	8	102	100
?	JP3H55206X	エルムレンミスター-アツクス	50,886	169,501	2,600	2,013	44	-0.30	172	-0.04	57	-0.07	0.78	0.32	1.35	0.67	0.83	2.35	ハ-ツタ × ジェットストリーム ハ-ツタ × ジェットストリーム	6	99	102
?	JP3H55056X	モニングヒュー-SHTL, ソワツル ET	101,751	149,068	2,429	1,851	34	-0.34	148	-0.13	46	-0.13	0.74	0.61	0.82	1.57	1.31	1.68	ソワツル × ソワツル	6	102	101
?	JP3H55080X	エンデハ-ジュディイゴオイス	71,751	112,300	2,412	1,292	32	-0.17	115	0.02	42	0.00	0.46	0.67	0.88	1.91	1.55	2.22	ハ-ツタ × ハ-ツタ	7	101	101
?	JP5H55214SX	オムラスイ-アイ-スマークJ ET	82,247	128,950	2,390	1,437	47	-0.08	127	0.01	45	-0.01	0.21	0.30	0.82	1.27	1.11	2.41	ジェットストリーム × トキトウ ジェットストリーム × トキトウ	6	101	100
?	JP5H53562SX	オーケア-アーム-ハートラカスター-ET	36,639	96,284	2,383	920	46	0.10	100	0.19	44	0.14	-0.91	0.94	0.52	1.35	0.84	2.40	ハツタ × ハツタ	10	99	100
?	JP5H54423SX	WHG ハ-レタジヤム ET	54,340	86,204	2,317	747	61	0.32	77	0.12	35	0.11	1.28	0.66	1.62	1.18	1.38	1.96	ハツタ × ハツタ	8	100	101
?	JP5H55084SX	オムラスイトイデー-ET	41,266	139,901	2,250	1,628	45	-0.17	137	-0.05	50	-0.03	1.44	0.04	0.77	0.30	0.86	2.04	ハツタ × ハツタ	6	99	100
?	JP5H55240SX	ノースグラント マセツイジュニバ-	44,964	135,305	2,209	1,530	48	-0.10	132	-0.02	44	-0.05	1.43	0.05	1.47	0.95	1.20	2.31	ハツタ × ハツタ	8	100	100
?	JP3H53999X	シレット-テイカエ-ブスバ-カンク ET	52,710	112,775	2,112	1,563	31	-0.27	89	-0.44	34	-0.15	2.52	0.97	2.76	2.36	2.65	2.15	コ-トウシ × ハツタ	9	101	101

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の遅いもの) C: 制限配布(少量入荷が続いているもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの)

※供給状況については日々変動しますので法文前に確認をお願いします。

これらのストロークは0.2500です。専用の注入器が必要となります。
 ～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 畜産部 課長課

◎兵庫県において精液供給可能な(27年8月現在)輸入検定登録種牛(アメリカ)

T P I

サイヤーマリネス
(2015-8)

略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	F			PRO			信賴度	体細胞数	生産 芽部	体型のEBV			血統情報	分娩 難易度	備考
				F (%)	F (kg)	F (%)	PRO (%)	PRO (kg)	PRO (%)				体型	乳量	四肢			
507H11351	シーガル ベイ スーパーサイヤー ET	2,715	2,165	100	0.14	65	0.00	99	2.94	7.2	1.82	0.65	0.75	97	6x5x	7.6		
507H11525	ミスター OGD マスター ドラゴ ET	2,537	1,207	74	0.22	46	0.08	92	2.93	6.9	1.57	1.37	0.7	87	6x5x	6.1		
507H10849	レディンスマー PL シキムツウ ET	2,289	979	37	0.00	15	-0.12	99	2.82	6.9	1.05	1.16	0.09	99	7x5x	7.0		
507H10848	レディンズ マナー RD クラフイー子 ET	2,245	146	50	0.38	17	0.10	98	2.78	3.9	1.47	1.77	1.76	96	7x5x	7.1		
507H10806	ドレス オブザパル ET	2,198	928	18	-0.14	26	-0.02	99	2.85	5.9	1.57	2.19	-0.6	99	7x5x	5.7		
507H10723	ドレス 827 スター ET	2,142	1,237	15	-0.24	22	-0.12	98	2.78	4.7	1.81	2.12	1.42	95	7x5x	6.3		
507H9925	ゴッドアーム ショルベ マス ET	2,117	1,188	47	0.04	34	-0.02	95	3.21	1.9	0.7	1.17	0.15	92	7x5x	7.0		
614H6441	ハードスワガール ノットレインガス	2,058	461	57	0.32	21	0.04	93	3.04	0.5	1.36	0.75	0.91	92	7x5x	5.7		
507H8361	キングス ランチ T ドモコ ET	2,031	827	35	0.04	20	-0.04	99	2.78	3.9	0.65	0.29	-0.5	96	7x5x	6.2		
614H6809	キヤコシ プリース AT アイワ ET	2,022	818	24	-0.06	5	-0.14	95	2.82	0.2	3.63	1.69	3.94	92	7x5x	8.6		
507H9222	リカーンビル ショト レイザ ET	1,994	477	44	0.20	10	-0.04	99	3.24	0.1	1.66	1.29	0.56	99	7x5x	5.5		
507H10506	メアール ガウス IGW フットワット ET	1,972	-26	28	0.24	3	0.04	99	3.04	0.7	3.78	2.65	3.00	99	7x5x	8.6		
507H10563	MD ハレービル カーゴ RED ET	1,932	852	2	-0.24	13	-0.10	97	2.97	1.7	1.57	1.39	1.27	94	7x5x	9.6		
507H11118	ミスター フットワット フロウ ET	1,921	-205	15	0.18	8	0.12	95	3.17	-3.1	3.30	3.03	1.93	94	7x5x	11.9		
507H10999	レガンドレス GV S フラットニク ET	1,917	802	-23	-0.42	15	-0.08	99	3.1	1.7	2.30	2.51	2.58	98	7x5x	8.3		
507H10920	ミスター キヤコシイー コールドツツ ET	1,856	-285	1	0.10	-21	-0.10	99	2.62	0.3	2.38	2.44	2.19	99	7x5x	5.2		
511H11100	ワラ フラットニク グレイド ET	2,449	383	34	0.16	22	0.09	95	2.8	3.8	0.42	0.17	1.54	89	7x5x	5.3		
511H10675	レイクエイト フラットニク ET	2,093	423	0	-0.13	15	0.02	99	2.79	0.8	2.10	1.70	2.26	97	7x5x	6.6		
511H11030	モーニングビュー フラットニク ET	2,267	557	26	0.04	15	-0.02	91	2.77	4.1	0.59	0.23	1.20	90	7x5x	7.3		
511H10661	サリール フラットニク ET	2,244	523	11	-0.07	14	-0.02	99	3.02	4.8	1.80	2.16	0.59	98	7x5x	5.6		
511H10360	77アーニー TBR フラットニク ET	2,042	201	5	-0.02	6	0.00	99	2.85	0.6	2.22	2.16	1.69	97	7x5x	8.3		
511H11080	ハンデル フラットニク ET	2,205	469	8	-0.08	18	0.03	97	3.08	2.7	1.56	1.57	1.52	92	7x5x	6.7		
511H10977	ロッキー マウンテン フラットニク ET	2,154	141	19	0.12	8	0.03	96	2.82	6.9	0.53	0.71	0.51	92	7x5x	7.1		
511H11000	フェースワット フラットニク ET	2,210	430	24	0.07	12	0.00	99	2.61	5.7	0.59	0.73	0.14	94	7x5x	6.4		
529H14615	ラウレス カンガ ET	2,176	583	20	-0.02	19	0.01	96	2.83	2	1.67	1.33	0.73	96	7x5x	10.4		
529H14258	レガンドレス PJ マナー ET	1,989	187	10	0.02	13	0.06	95	2.98	2.2	0.72	0.71	1.50	93	7x5x	6.9		
529H16017	モーニングビュー マウ ET	2,322	493	15	-0.02	18	0.02	98	2.72	4.2	1.32	1.14	0.15	93	7x5x	6.2		
529H14968	バインツリー スーパー フラットニク ET	2,093	616	18	-0.04	15	-0.03	95	2.75	4.8	0.99	0.97	0.31	90	7x5x	6.4		
529H14872	カエラム シキムツウ ET	2,177	195	27	0.15	10	0.04	94	2.98	0.1	1.10	0.67	1.34	91	7x5x	6.2		
529H14888	リッチモントFD ボンボリ ET	2,160	408	19	0.03	15	0.02	93	2.62	4.6	0.10	0.14	0.40	90	7x5x	8.4		
529H14733	UFMダラス シェアワ ET	2,082	225	6	-0.02	15	0.07	99	2.97	3.7	0.39	0.33	0.25	97	7x5x	6.5		
529H14132	A エルスターン マウ フラットニク ET	1,830	91	3	-0.01	4	0.01	95	3.09	1.1	0.18	0.35	0.37	92	7x5x	6.9		

※精液状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。 ～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

バランスブリーディングガイド
《2015-8》

L P I

◎兵庫県において精液供給可能な(H27年8月現在)検定済種雄牛(本会で扱っているもの)

略号	種雄牛名号	LPI	乳量		乳脂肪		乳蛋白		信頼度	体型のEBV			血統情報		管理形質	
			(kg)	F (%)	F (kg)	PRO (%)	PRO (kg)	PRO (%)		体形	尻	乳用強健性	乳器	肢蹄	父牛	母系祖父
777H5592	クラツクホルム ファイバー ET	2,742	345	40	0.26	12	0.01	2.60	99%	12	9	5	9	14	ホルトウイン × プリツツ	100
777H6183	コムスター レマスト	2,700	1,298	49	0.01	51	0.08	3.10	95%	9	2	5	11	6	アラネット × ホルトン	102
777H5929	ジエニバツク ブラウラー ET	2,657	718	47	0.18	45	0.17	2.87	99%	8	5	0	7	9	バクスター × ヨトル	101
777H6053	ハレービル マスケティアー	2,601	312	36	0.23	21	0.09	2.67	95%	11	13	8	7	8	ホネアー × コールドウイン	96
777H2644	ミステイ スプリングス スモーキン	2,567	1,459	88	0.3	55	0.06	3.18	96%	10	10	15	5	10	ラハンガード × エブーアイ	104
777H6050	ブルーノーズ ライジングスター ET	2,554	1,278	50	0.03	60	0.15	2.83	93%	6	6	5	3	6	ストリジヨツク × ヨトル	104
777H0577	デースー オーソリテイー ET	2,497	1,390	52	0.01	77	0.26	2.84	94%	2	5	1	3	-3	ストリジヨツク × オーマン	110
777H6198	ジエニバツク ハラツク ET	2,432	596	57	0.32	42	0.20	2.76	96%	5	1	0	5	3	アラネット × コールドウイン	108
777H2221	ミステイ スプリングス バンジャミン RED	2,034	-581	-1	0.19	-4	0.14	3.19	97%	6	-1	-1	8	5	サルトーRC × 外レノRC	105
777H2137	ハインツリー シド ET	2,034	-209	11	0.18	0	0.06	2.99	99%	12	7	11	14	1	ミスターサム × ファインリー	96
777H2106	スタントンス スティイー	2,001	-381	52	0.63	0	0.11	3.07	99%	6	4	6	3	5	ミスターサム × コンビンサー	107

入手難易度

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の相関関係が確認されています。
特に未経産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を産出するように心がけてください。
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

輸 入 粗 飼 料 の 情 勢

北米コンテナ船情勢

アジアから北米向けの貨物は、米国内の11月の連休やクリスマス商戦に向け、徐々に増加していますが、北米からアジアに向けた貨物は中国向けを中心に全体的に減少しています。

このため、各船会社は増加しているアジアから北米に向けての貨物のために、アジアに空コンテナを多く送る必要がありますが、北米からアジアに向けての貨物が少ないため、海上運賃は低い水準で推移しています。このような現状により、北米から果物などの農産物が出荷されはじめる秋までは、海上運賃は低いまま推移すると考えられておりました。

しかしながら、各船会社、欧州航路で採算が取れていない事例が多く、また大型船が貨物量の減少により使用できず滞船料が発生しているなど、収支改善が急務となっています。このような背景もあり、一部船社から10月1日からのGRI(General Rate Increase:基礎レート値上げ)の要請が来ております。

労使交渉妥結後も遅延や滞船が続いているオークランド港の状況は、9月も引き続きオークランド港を抜港する本船が発生していますが、7月末に10隻以上あったバース待ちの本船の数は、8月20日時点で3隻まで減少しています。

一方で、ターミナルの作業が貨物の量に追い付いていない状況は依然として続いており、オークランド港周辺での慢性的なトラックの渋滞が報告されています。取り扱い貨物量がピークを迎える10月頃までに状況の改善が見られない場合、より混雑が増してくると予測されており、引き続き動向に注意が必要です。

ビートパルプ

1. 米国

日本向けビートの主産地であるミネソタ州、ノースダコタ州では既に新穀の収穫と製糖作業が始まっています。作付け時の早魃や作付け直後の大雨など、生育不良を懸念する要因は多くありましたが生育期は天候に恵まれ、例年通りの作柄となりました。米国全体を見てもビートの作柄は例年通りとなっており、9月上旬から中旬にかけて全米の砂糖工場でも順次精糖作業が開始される予定です。

また現在、米国内ではメキシコとの貿易摩擦によりメキシコからの砂糖輸入が止まっており国内の砂糖現物に不足感があるため、例年よりも2週間ほど早い日程で収穫及び精糖作業が開始される見込みです。

2. 中国

中国産ビートパルプが輸入ビート市場から姿を消して3年目になりました。引き続き、旺盛な中国国内の需要への対応が中心で、輸出にまで手が回っていない状況にあります。さらには国内産だけでは需要をカバーできない状況になっており、中国のビートパルプ輸入解禁に向けた動きがビートパルプ輸出国により進められています。

中国政府の動きは非常に慎重であるため、すぐにビートパルプ輸入が解禁されるとは考えにくいと言われていますが、中国の輸入解禁が市場に与える影響は非常に大きく今後の動向に注意が必要です。

3. ヨーロッパ

昨年の世界的な砂糖原料の豊作により、ヨーロッパでは強い減産圧力がかかっています。ヨーロッパ最大のビート生産地であるフランスでは前年比25%を超える減産が発表されており、フランスに次ぐビート生産地であるドイツでも、作柄の悪化もあって前年比30%以上の減産になる見込みです。ヨーロッパ圏全域で昨年の豊作の反動が強く、大幅な減産は避けられないと見通しとなっています。

アルファルファ

<ワシントン州>

主産地コロンビアベースンでは4番刈が始まっています。史上最悪の降雨被害とも言われる1番刈、急激な気温上昇により過乾燥気味に仕上がった2番刈と不調な作柄もあり、3番刈に期待が集まっていますが、2番刈同様気温が高かったことや周辺での山火事により刈取りや圃場での乾燥に時間でかかっており、高品質なものが発生しにくい環境となっています。現在、産地の気温は25度前後と冷涼になっていることから4番刈は高品質なものが期待できますが、良品不足から4番刈に需要が集中し価格が上昇する可能性もあり注意が必要です。



(コロンビアベースン中部 4番刈の圃場)

<オレゴン州>

クラマスフォールズでは8月20日過ぎに早くも3番刈が始まっています。7月中旬に始まった2番刈は30%程度雨に当たっており、また今年はこの時期としては朝晩の気温が冷涼だったことから夜露が多く降り、例年よりもブリーチ（変色）が多くなっているのが特徴です。

クリスマスバレーもクラマスフォールズと同様に、7月中旬に2番刈が始まりました。しかしこちらでも降雨被害があり、2番刈の50%程度が雨にあたったと言われています。雨を逃れたものについては、1番刈に比べ価格は下がっているものの引き続き他産地と比較すると、かなり高い価格帯で推移しています。この地域では9月上旬から3番刈が始まる見込みです。



(クラマスフォールズ2番刈3タイベール)

<ネバダ州、ユタ州>

ネバダ州北部では6月下旬から2番刈が始まりましたが、7月7日に当地域の広域で降雨があり50～70%が降雨被害を受けたと言われています。降雨を逃れたもの

は品質的には例年並みで緑目が強い傾向にあります。価格については国内・輸出ともに引き合いが強い地域のため他産地に比べ強含みで推移しています。

一方、ユタ州では8月上旬に2番刈が終了し、現在は3番刈が進行中です。2番刈の収穫後から現在まで降雨はなく、収穫は順調に進んでいるようです。



(ネバダ州ウィナムッカ周辺3番刈フィールド)

<カリフォルニア州>

南部エルセントロでは現在6番刈が進行中ですが、多くはサマーヘイとなっており、輸出には不適なもの生産が中心となっています。この地域のアルファルファは中国向けに多く出っていますが、8月は通貨の切り下げにより為替が4%強ドル高に振れた影響もあり、中国向けの輸出量はやや減退感が出て来ているようです。

チモシー

米国産

産地では、現在2番刈が終盤に差し掛かっています。6-7月に比べると8月は若干湿度が上がったため、全体的に茶葉の混入がみられ、中間グレードが多くなっており上級品の発生は少ないようです。2番刈は米国内の馬向けとしての需要もありますが、1番刈で馬向けの発生が少なかったため、限られた2番刈の良品は馬向けと競合する可能性があります。そのため、2番刈の上級品の価格は強含みで推移すると予想されています。

カナダ産

南部レスブリッジでは生育シーズンに目立った降雨もなく、例年と比べると約1週間から10日程度早い、6月下旬より刈取りが開始されています。刈取り時期は天候がやや不安定であったことから例年に比べてややブリーチ(変色)が多く、下草も濃

いものが多い傾向で、中間グレードが多めに発生しています。各グレードの発生状況の概要は下記のとおりです。

上級品：30%程度 中級品：50-60% 低級品：10%程度

一方、アルバータ州中部は早魃の影響を大きく受けています。7月10日前後に刈り取りが開始され現時点で収穫は70%程度の進捗です。刈り取り開始後の2週間ほど天候が安定せず、収穫適期を逃した圃場は刈遅れが懸念されています。

また、例年に比べ20%ほど単収が落ち込んでいると見られ、平年2.5~3.0MT/エーカーのところ今年は平均2.0~2.5MT/エーカー程度なのは、とされています。更に北部のオールズエリアでは、より早魃の影響を受けており、1.0~1.5MT/エーカーまで単収が落ち込んでいる模様です。現時点で収穫を終えている分の各グレードの発生割合は、上級品が10%-15%、中級品が70-80%程度、残りが低級品といった状況のようです。

スーダングラス

エルセントロ地区では収穫の終盤を迎えています。現時点で概ね85~90%が2015年産の収穫を終えております。8月初旬にも雨嵐が発生し、8月に生産されたものについても良品の発生は限定的と見られます。その影響で、刈り取り適期を逃し茶葉が多いものや高湿度による過剰な変色が見られるスタックが多くなっています。

今クroppは収穫開始時期から大きな降雨が通算5回あり、作柄が良かった昨年、一昨年に比べると数段難しい作柄となっています。良品は降雨の合間に収穫されたものに限定されており、これらの価格動向は注意が必要です。

カリフォルニア州北部のスーダングラスの収穫は8月下旬から9月上旬にかけて開始されます。今のところ降雨などの影響もなく作柄は比較的良好ですが、エルセントロの不作により北カリフォルニア産への引き合いが例年より強まることが予想されます。

クレイングラス(クレインは全酪連の登録商標です)

エルセントロ地区では現在4番刈の収穫中です。8月初旬の大雨以降、天候は比較的安定しており、日中の気温も下がり始めているため、良品が期待できる可能性は残されていますが、徐々に湿度が高い日が多くなるため天候次第と言えます。スーダングラスと同様に、今年の作柄・品質としては不安定な天候の影響で、刈り取り番手、刈り取り時期、圃場ごとの品質差が、昨年、一昨年より大きい傾向となっています。

ストロー類(フェスキュー・ライグラス)

オレゴン産のライグラスストロー、フェスクストローの収穫は順調に進み、主産地ウィラメットバレーでは既報通り7月末に少し降雨が見られたものの大半はダメージなく8月下旬に収穫を終えています。今年の生育期は早魃傾向で雨も少なく、気温も高く推移したことから早めに結実してしまい、単収も減り茎も短めのものが多く発生しているようです。

現地での新穀の買い付けは比較的スローな様相で、日本以外の主な輸入国である韓国国内での自給飼料の作付面積が増えていることが要因の一つとされています。このような背景もあり、ストロー類の新穀の価格は弱含みでスタートしています。

豪州産オーツヘイ

西豪州

15年産の播種は既に終了しています。6月は乾燥していましたが、西豪州北部では7～8月で例年並みの降雨があり土壌水分は十分な状態です。一方で中部では、降雨はあったものの例年並みまでは届かない状況で土壌水分はやや不足している状況です。豪州気象庁は9～11月の長期予報に関し、西豪州は例年に比べて高温・多雨になると発表しています。

オーツの作付面積は昨年比で増えていますが、オーツ麦価格の上昇が要因と言われています。生産農家が収穫期に「オーツヘイ」か「オーツ麦」を選択するのか、その判断によっては「オーツヘイ」の生産量が減少する可能性があります。

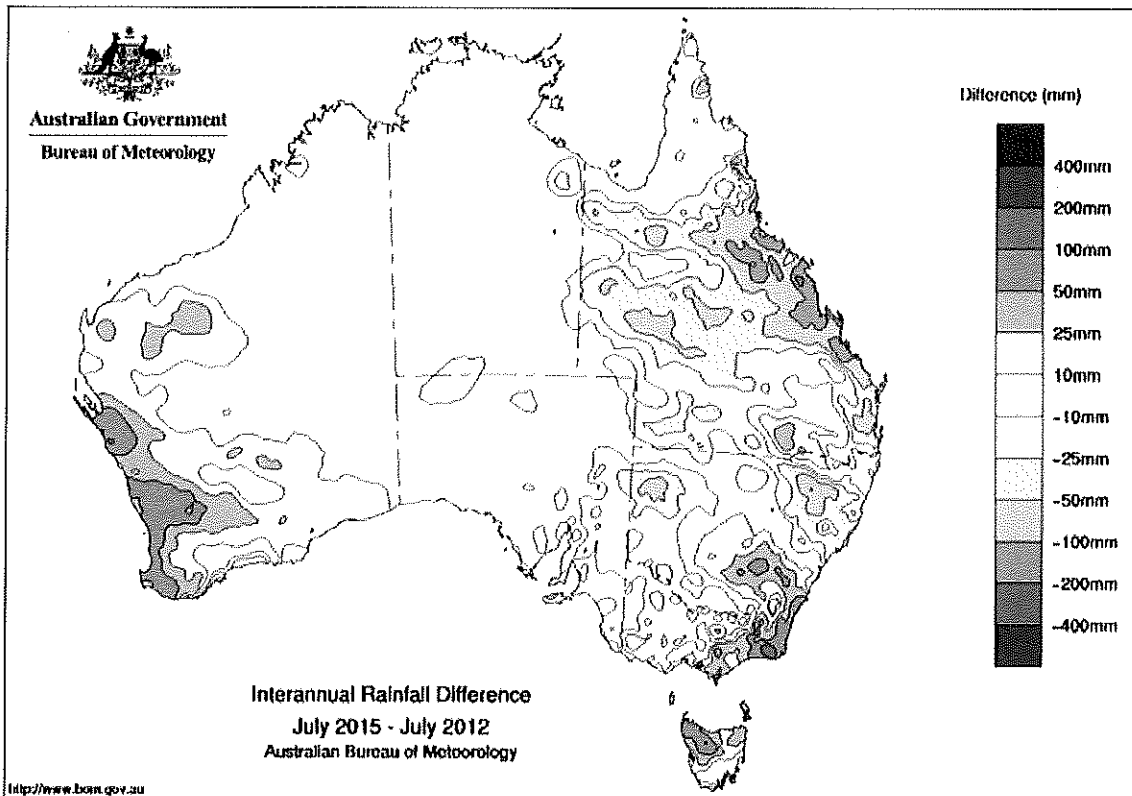
南豪州

15年産の播種は既に終了しています。西豪州同様、6月は乾燥していましたが、7～8月に降雨があり、土壌水分は問題ないレベルです。豪州気象庁は9～11月の長期予報に関し、南豪州は気温・降水量ともに例年並み～やや例年より低めになると発表しました。

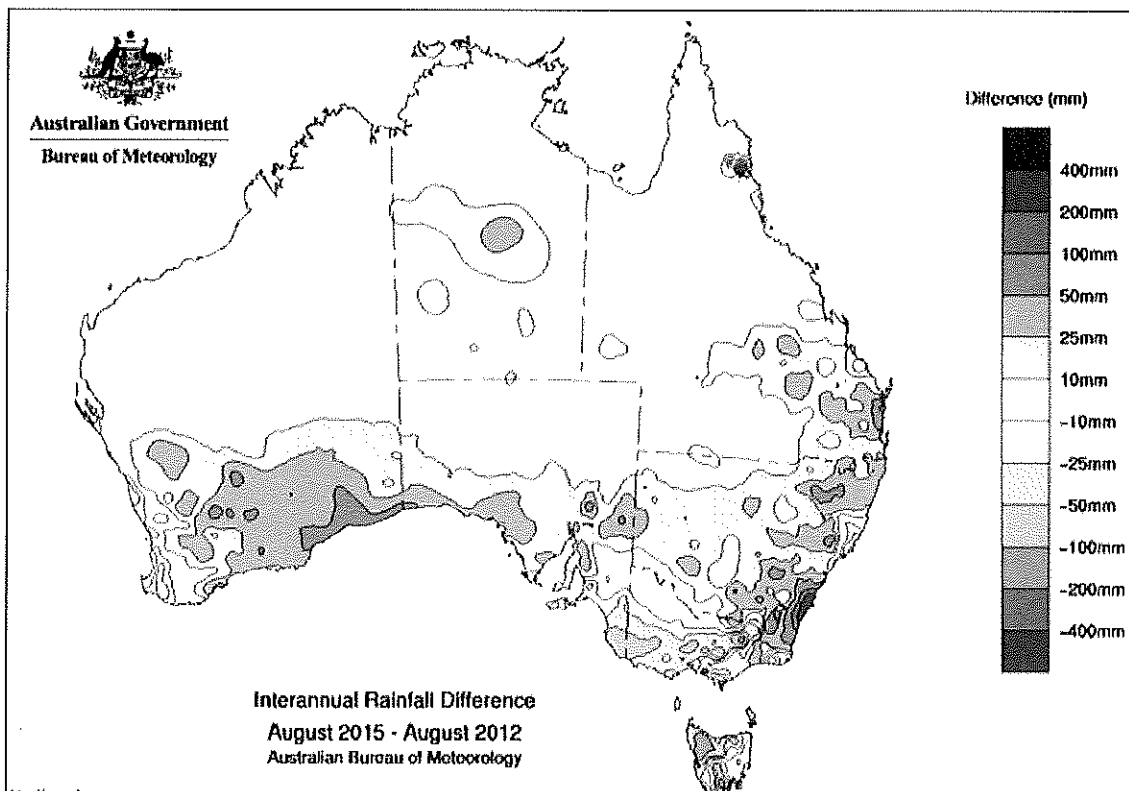
今のところ生育も順調で例年以上の収量が期待されています。早い圃場で9月上旬から刈り取りが開始される予定です。

東豪州

15年産の播種は既に終了しています。7月から8月にかけて降雨があったものの大半の地域では土壌の水分不足が懸念されています。



(今年7月の降水量 過去3年の平均雨量との比較：豪州気象庁)



(今年8月の降水量 過去3年の平均雨量との比較：豪州気象庁)

以上

第14回全日本ホルスタイン共進会兵庫県選定審査会

平成22年に第13回全日本ホルスタイン共進会北海道大会が口蹄疫の発生により延期され、翌年には東日本大震災の発生により中止となった前回から10年ぶりに北海道において開催される。

本県においては、去る9月17日（木）南あわじ市 淡路島牧場にて、（一社）家畜改良事業団十勝種雄牛センター 業務課長代理の福屋 茂生 氏を審査員に迎え、兵庫県選定審査会が開催された。

当日は、あいにくの天気であったが、一般の部7頭、後代検定の部2頭、高校の部1頭の選定が行われ、兵庫県代表牛10頭が決定した。



第14回全日本ホルスタイン共進会 兵庫県選定審査会 選定結果

1. 全共出品牛

部	出品番号	名 号	住 所	出品者
1	101	レーモンドール ベジータ アデイダス	南あわじ市	淡路島酪農農業協同組合
2	202	ラツキーデール アイオーン コスモス	南あわじ市	淡路島酪農農業協同組合
5	501	アリスト エイダ マーチ	南あわじ市	山田 光雄
5	502	ゲットリバー プリンセス ミ スーパー ホワイト	神戸市	吉川 稔英
5	高校2	ハリマ クイーン ノアル エリザベス	加西市	兵庫県立播磨農業高等学校
7	702	ゲットリバー トリプル A コナツ	神戸市	吉川 稔英
7	701	ベルベット ウイルク ロクセツ	洲本市	山本 仁士
8	804	リラファーム ジェリツク インクレディブル	洲本市	山本 仁士
13	1301	OFJ ロクシー リターナ	南あわじ市	OFJ シンジケート
13	1302	ニセコヌプリ バツカイ コハク	洲本市	赤松 清助

2. 全共選定審査会結果一覧

区分	1席	2席	3席	4席	5席	6席	7席
1部	101	104	102	106	105	103	
2部	202						
3部							
4部	401	402					
5部	501	502	503				
高校	2	3	1				
6部	602						
7部	702	701					
8部	804	805	807	801			
9部	902	901					
10部							
11部	1101						
12部	1202						
13部	1301	1302					
14部							

日 時:平成27年9月17日(木)

場 所:南あわじ市八木養直上1 淡路島牧場

審査員:家畜改良事業団 十勝種雄牛センター

課長代理 福屋 茂生 氏

畜産収益力強化対策 [拡充]

【35,000(7,515)百万円】

対策のポイント

畜産クラスター計画に定められた中心的な経営体の収益性の向上等に必要
な機械のリース整備、施設整備、家畜導入を支援します。

<背景/課題>

- ・配合飼料価格が高水準で推移し、高齢化や離農が進み農家戸数や飼養頭数が減少する
中、生産基盤の強化が最優先の課題となっています。
- ・また、「酪農及び肉用牛の近代化を図るための基本方針」においては、畜産クラスター
の取組を継続的に推進することが明記されています。
- ・このため、畜産農家等の施設整備や機械、家畜の導入を支援することで、地域ぐるみ
で収益性を向上させる取組(畜産クラスター)を推進していくことが重要となってい
ます。

政策目標

- 生乳の生産量(745万t(平成25年度)→750万t(平成37年度))
- 牛肉の生産量(51万t(平成25年度)→52万t(平成37年度))
- 豚肉の生産量(131万t(平成25年度)→131万t(平成37年度))
- 鶏卵の生産量(252万t(平成25年度)→241万t(平成37年度))

<主な内容>

1. 畜産収益力強化支援事業

17,500(一)百万円

畜産クラスター計画に位置付けられた中心的な経営体(畜産農家、新規参入者、
飼料生産組織)の収益性の向上等に必要機械のリース整備を支援します。

補助率: 1/2以内
事業実施主体: 民間団体

2. 畜産競争力強化整備事業

17,500(7,515)百万円

畜産クラスター計画に位置付けられた中心的な経営体の収益性の向上や畜産環境
問題への対応に必要な施設整備、家畜の導入を支援します。

補助率: 1/2以内
事業実施主体: 民間団体

(関連対策)

強い農業づくり交付金

34,511(23,085)百万円の内数

高付加価値化や生産コストの低減など、産地の収益力強化や合理化を図る取組に
必要な共同利用施設の整備を支援します。

交付率: 都道府県への交付率は定額(事業実施主体へは事業費の1/2以内等)
事業実施主体: 都道府県、市町村、農業者の組織する団体、事業協同組合等

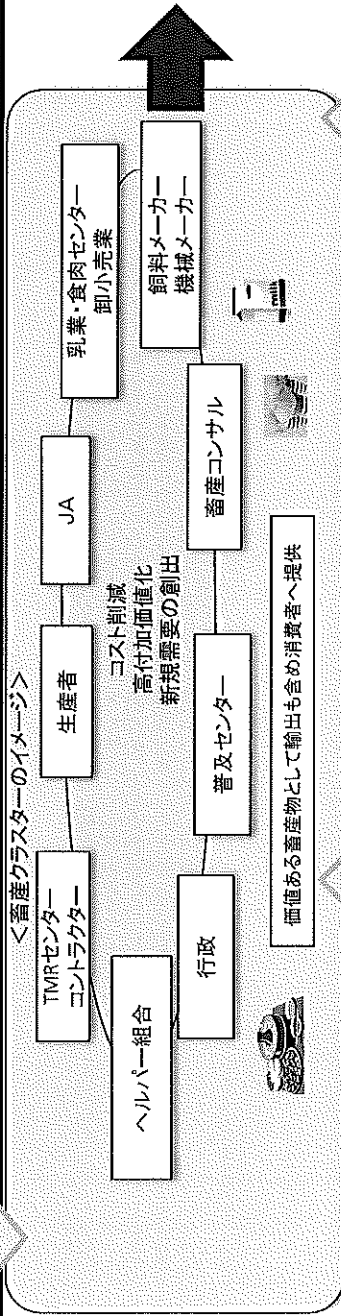
[お問い合わせ先: 生産局畜産企画課(03-3502-5979)]

畜産クラスターについて

○農家戸数や飼養頭数の減少など畜産・酪農の生産基盤が弱体化している中、足腰の強い高収益型の畜産・酪農を創出していくことが課題。
 ○このため、畜産農家をはじめ、地域に存在する畜産関係者が有機的に連携・結集した高収益型畜産体制（畜産クラスター）の構築のための新たな取組の実証や地域の中心的な経営体の収益性の向上、畜産環境問題への対応に必要な機械のリース及び施設整備等を支援。

高収益型畜産体制構築事業

検討会の開催、新たな取組に関する調査・実証、
 取組をコーディネートする人材の育成等を支援



実証成果を
 全国的に普及

地域の関係者が連携・結集した取組により、
 ①生産コストの低減、高付加価値化
 ②地域内の畜産の中心的な経営体への再編・合理化
 を通じて、地域の畜産・酪農の収益性を向上し、生産基盤を強化。

・補助率1/2以内
 ・個別経営体も対象

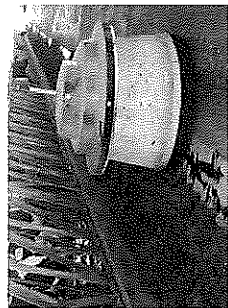
畜産収益力強化対策

畜産収益力強化支援事業

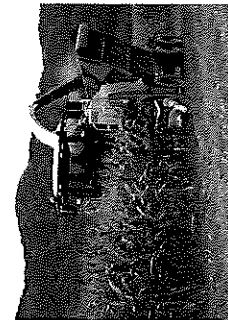
中心的経営体の収益性の向上等に
 必要な機械のリース整備を支援



搾乳ロボット



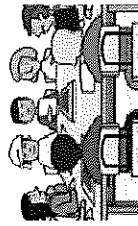
えさ寄せロボット



飼料収穫機

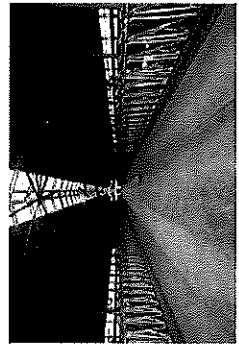
地域の収益性向上のための
 畜産クラスター計画に位置付
 けられた中心的な経営体

- ・畜産農家
- ・新規参入者
- ・飼料生産組織

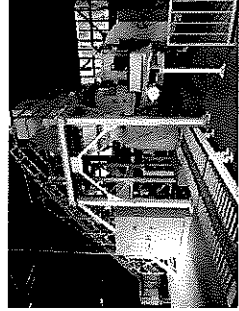


畜産競争力強化整備事業

中心的経営体の収益性の向上等に
 必要な施設整備、家畜の導入
 を支援



家畜飼養管理施設
 （※公社等が整備し、中心的な経営体に貸し付ける場合も含む）



飼料調製施設



畜産環境対策施設

・補助率1/2以内
 ・個別経営体も対象
 （法人経営、法人化の計画を有している家族経営）

30 畜産・酪農の生産力強化

【2,568(258)百万円】

対策のポイント

酪農経営における受精卵移植・性判別技術等を活用した和牛主体の肉用子牛の生産拡大及び優良な乳用種後継雌牛の確保、和牛繁殖経営におけるICT等の新技術を活用した繁殖性の向上等の取組や研究開発により、畜産・酪農の生産力強化を図ります。

<背景/課題>

- ・ 大家畜経営の高齢化・離農等による生産基盤の縮小が懸念される中、
 - ① 和牛繁殖経営においては、繁殖成績の低下等により、和子牛の生産が減少し、
 - ② 酪農経営においても、交雑種の生産が増加する一方で、乳用種後継雌牛が減少しています。
- ・ このため、畜産・酪農の生産力を強化するためには、和牛繁殖経営の繁殖性の向上と和牛主体の肉用子牛の生産拡大や肥育経営のコスト削減による経営改善、優良な乳用種後継雌牛の確保等を通じた酪農経営の収入増を推進していくことが必要です。

政策目標

- 生乳の生産量 (745万t (平成25年度) → 750万t (平成37年度))
- 牛肉の生産量 (51万t (平成25年度) → 52万t (平成37年度))

<主な内容>

1. 畜産・酪農生産力強化対策事業[新規] 1,976(一)百万円

(1) 酪農経営改善対策

酪農経営における和牛主体の肉用子牛の生産拡大や優良な乳用種後継雌牛の確保等を進めるため、畜産クラスター計画に基づく以下の取組を支援します。

- ① 和牛受精卵を活用した和子牛生産の拡大、性判別受精卵・精液を活用した優良な乳用種後継雌牛の確保等の経営改善に向けた計画的な取組
- ② 和牛受精卵等の生産拠点の機器整備
- ③ 性判別精液生産機器等の導入
- ④ 受精卵移植技術の高位平準化のための実技研修会等の開催

(2) 肉用牛繁殖性向上対策

畜産クラスター計画に基づき、和牛繁殖経営におけるICT等の新技術を活用した繁殖性の向上等を図るための取組(発情発見装置の導入等)を支援します。

補助率：定額、1/2以内
事業実施主体：民間団体、生産者集団等

2. 和牛・生乳の生産拡大を支える研究開発(委託プロジェクト研究)

593(258)百万円

分娩後の卵巣・子宮機能の早期回復、精液の高品質化を通じた受胎率の向上、泌乳量の平準化を通じた生涯乳量の向上等のための技術開発を推進します。

生産現場強化のための研究開発(受胎率向上のための研究開発)
(酪農の生産性向上・省力化のための技術開発)
委託費
委託先：民間団体等

お問い合わせ先：
1の事業 生産局畜産振興課 (03-6744-2587)
2の事業 技術会議事務局研究統括官(食料戦略、除染)
(03-3502-2549)

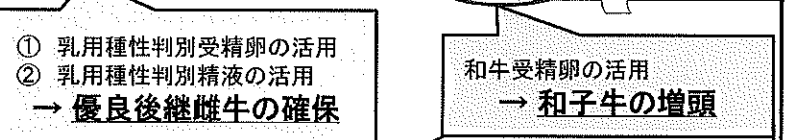
畜産・酪農の生産力強化

1. 畜産・酪農生産力強化対策事業〔新規〕

- 和牛繁殖経営においては、高齢化の進展や繁殖成績の低下等により和子牛の生産が減少しており、酪農経営においても、交雑種の生産が増加する一方で、乳用種後継雌牛が減少
- このため、受精卵移植・性判別技術等を活用し、和子牛の生産拡大等及び優良な乳用種後継雌牛の効率的な確保を図る取組等を推進

■ 和牛主体の肉用子牛の生産拡大及び優良な乳用種後継雌牛の確保を支援

- 和牛受精卵を活用した和子牛生産の拡大、性判別受精卵・精液を活用した優良後継雌牛の確保等の経営改善に向けた計画的な取組

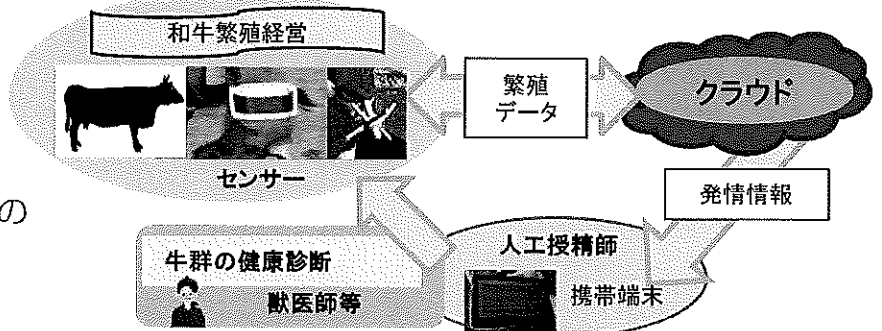


- 補助率1/2以内。ただし、
- ・乳用牛性判別受精卵 : 1頭当たり上限100,000円
 - ・乳用牛性判別精液 : 1頭当たり上限6,000円
 - ・和牛受精卵 : 1頭当たり上限70,000円

- 和牛受精卵等の生産拠点の機器整備
- 性判別精液生産機器等の導入
- 受精卵移植技術の高位平準化のための実技研修会等の開催

■ ICT等を活用した繁殖性の向上等を図るための取組を支援

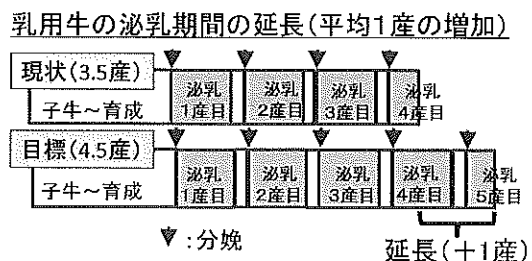
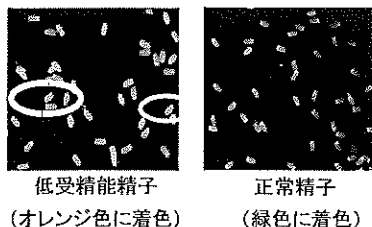
- 繁殖雌牛の歩数や体温等から人工授精の適期等を判断するための機器の導入
- 人工授精に関する情報等をクラウド上に蓄積し、飼養管理の改善・指導に活用



2. 和牛・生乳の生産拡大を支える研究開発(委託プロジェクト研究)〔拡充〕

■ 分娩後の繁殖機能の早期回復、受胎率の向上、生涯乳量向上等のための研究開発を推進

- 高い受精能力を有する精液をより高精度に判別する技術の開発
- 泌乳前期の過度な泌乳を抑制して乳牛の健全性を高め、泌乳期間を延長する技術の開発

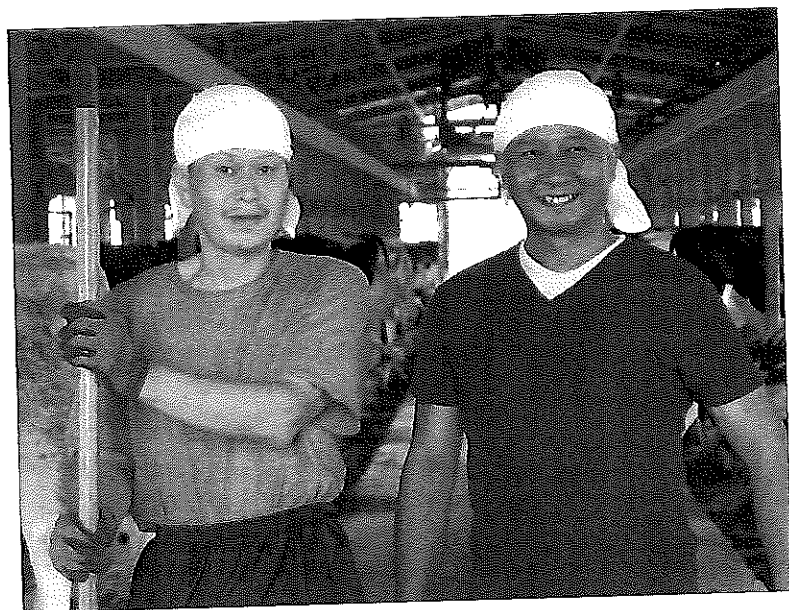


牛に優しく清潔に

兵庫県佐用郡佐用町 大内牧場 大内 裕文さん

○佐用町

兵庫県と岡山県の県境に位置する佐用町。ここで経産牛51頭を管理する大内さんは、県内でも良質乳生産に励む酪農家として知られる。検定成績を見れば、体細胞数1桁の個体がずらりとならぶ大内牧場に、良質乳生産へのポイントを聞いた。



「牛を健康に飼えば、乳房炎などにも罹りにくくなる。それが一番のポイント」と話す大内さん(右)と従業員の田邊さん

牛を健康に

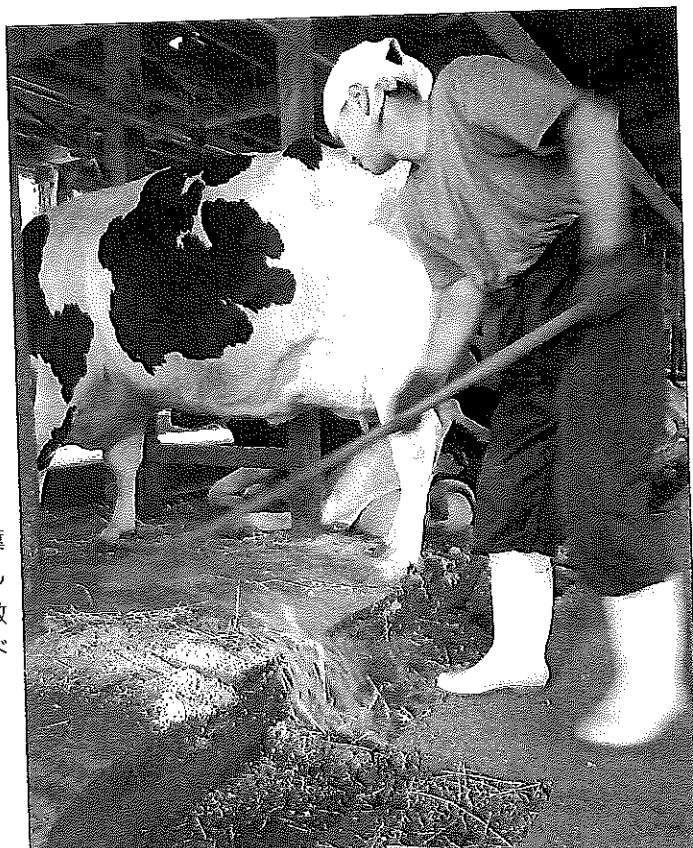
良質乳生産のポイントを問うと「牛を健康に飼えば、免疫力も高くなって乳房炎などにも罹りにくくなる。それが一番のポイントではないか」と大内さん。年間の乳房炎発生頭数は約4件と少ないうえに、ほとんどの個体が体細胞数1桁という実績を持つ。

平成16年、無乳性レンサ球菌の乳房炎が発生し、十数頭に感染。再度軌道に乗るまで長い時間を要した苦い経験を持つ。しかし、そ



牛床には、一切の隙間がないようにマットが敷かれ、清潔なオカ粉を投入する

牛床の汚れを発見したら、即除糞することで衛生的な牛体を維持している。朝晩の搾乳前には全量敷料を交換するため、クリーンでドライな牛床が維持されている





飼料の給与量556l

日当り乳量・乳質・乳成分：MI 万879kg、F3.75%、Pa 50%

3万4000個/頭（平成27年4月現在の年間平均乳量）

飼養者：本人と長男・雄太さん、従業員1人

築35年ながら清潔で換気の良い牛舎。「汚い牛が嫌い」という大内さんの言葉のとおり、きれいな牛群が並ぶ

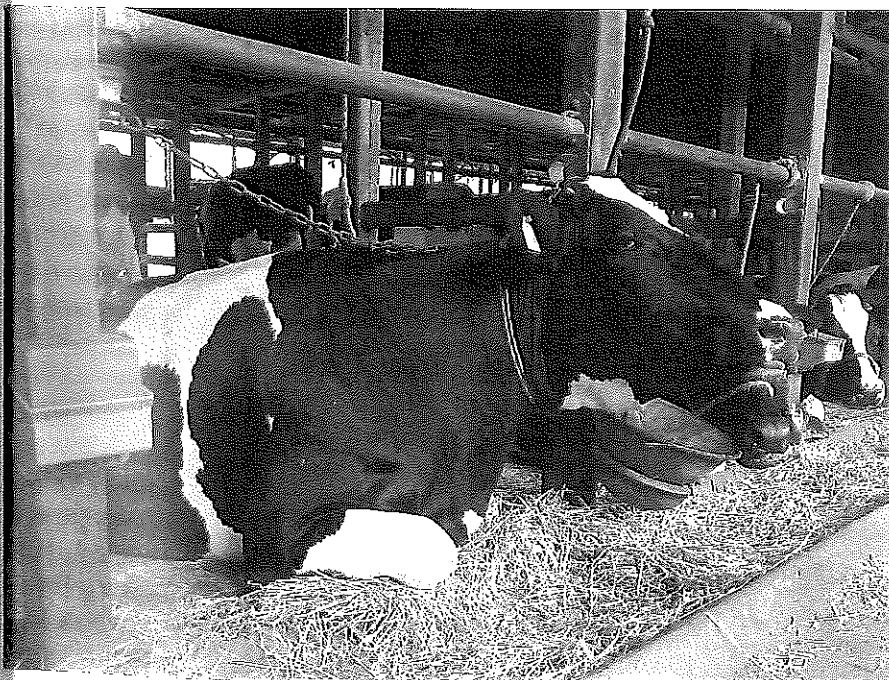
のことが、現在の良質乳生産へのモチベーションにもつながった。その頃から、乳酸菌・酵母製剤を使って、環境中の菌をコントロールするように

乳牛のサイズや個性によって、マセン棒の高さを調整したり、チェーン繫留にするなど臨機応変に対応している。カウトレーナーを使わずとも、きれいな牛体を維持できるのは、まめな除糞とベッド管理の賜物

した。この乳酸菌・酵母製剤が、環境性の乳房炎原因菌の増殖を抑えているのではないかと大内さん。また、牛舎内のアンモニア濃度を測定しても

らったところ、一般的な牛舎の1/4程度しかないことがわかり、これも乳酸菌・酵母製剤のおかげではないかと考えている。

牛を健康に飼うためのポイントについて大内さんは、「とにかく、まめに、細かくエサを与えること」だと言い、「自動給飼機が1日6回濃厚飼料を配飼するが、その前には必ず飼槽を掃除して新しいスーダンを給与し、濃厚飼料給与後にアルファルファを給与する」という管理をする。ポイントは各回の給飼前に必ず飼槽を掃除すること。大内さんは「飼槽は牛のお茶碗。必ずきれいなお茶碗で食べさせることで、もう一口喰ってくれる」とその理由を話す。



経営の多角化で 牧場の存在度を高めたい

兵庫県多可郡加美町
はせがい
(株)箸荷牧場 代表・今中 克憲さん

県下で屈指の経営規模を誇る^{はせがい}(株)箸荷牧場は、中国自動車道（滝野社IC）から車で北へ40分ほど走った山間の水田地帯の一角にある。その地域は高齢化で農業が衰退している現状にあり、若き経営者・今中さんは、経営の多角化で地域に必要とされる牧場を目指している。

耕畜連携を目的に 営農組合を設立

今中克憲さん（37歳）は、高齢化が進み地域農業（稲作）が衰退していく現状に危機感を抱いていた。購入飼料依存の企業酪農を営んでいる箸荷牧場は、糞尿処理を一番の課題にする。現状、糞尿は堆肥化し、散布作業を請け負いながら耕種農家に販売して何とか対応している。地域農業の衰退は、堆肥の販売先（還元先）を失うことになる。そこで、今中さんは、「耕畜の連携を深め、資源循環型農業を推進すれば、堆肥の活用だけでなく、水田機能の維持や地域農業の活性化などの効果が期待できるのではないか」という想いで、一昨年、農作業を請け負う(株)箸荷営農組合（スタッフ5人）を立ち上げた。



「スタッフが頑張ってくれるので、経営の多角化に取り組んでいる」と今中さん（右端）。牧場スタッフの皆さんと

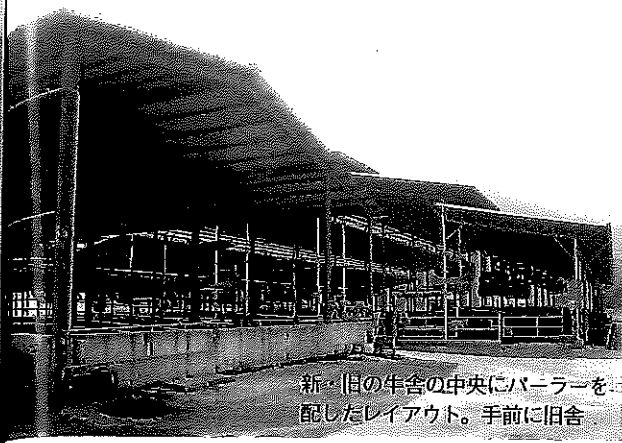
また、営農組合の設立で、稲WCSが飼料増産の重要な柱として位置づけられるようになり、今年から本格的に稲WCSの生産・利用に取り組めるようになった。稲WCSの消化性・嗜好性の良さは、事前の給与テストで確認済み。今秋は、手始めに借地田12haで稲WCSを生産する。



（内側搾りの36頭用）口コンタリキッパース
現在360頭を搾っている



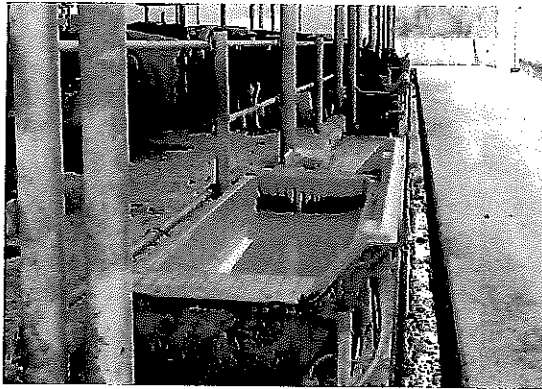
牧場が農道沿いにあるので、牧場の環境美化には気を配っている



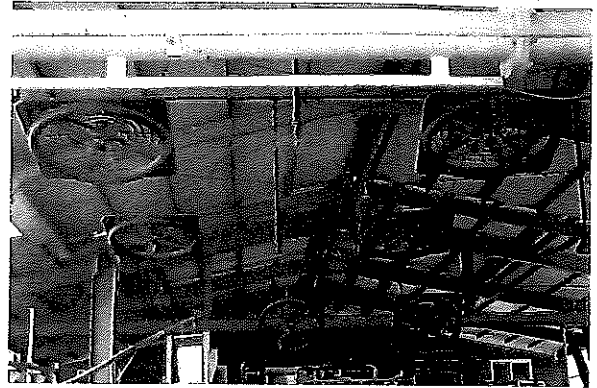
新・旧の牛舎の中央にバーラーを配したレイアウト。手前に旧舎

概要

- 経産牛450頭、育成牛200頭（4～5カ月齢で北海道の牧場に預託）
- 今年からWCS12haを予定
- フリーストール方式（36頭用内搾りロータリーバーラー）
- 出荷日乳量約11t、F3.6%、SNF8.6%、体細胞数25万
- 労働力：酪農部門一本人とスタッフ9人（うち外国人実習生4人）ジェラート店一スタッフ5人



幅広い水槽は韓国製



待機場にはスプリンクラーを設け、暑熱時には牛体を散水冷却している。

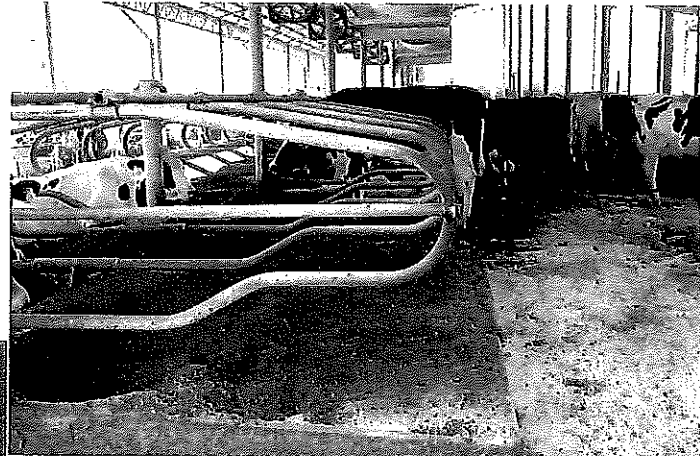
地域住民が集える
憩いの場(店)を開設

今年5月、牧場から近い国道沿いにジェラート店をオープンした。この店は、以前、町と第三セクターが運営していた物産店で、廃業して競売にかけられていた。今中さんは、この競売物件を知ってから、牧場で搾った生乳を使っておいしい乳製品を製造販売し、この店を地域の人達が集える憩いの場にできないかと考えた。そして、店を競売で落札した。

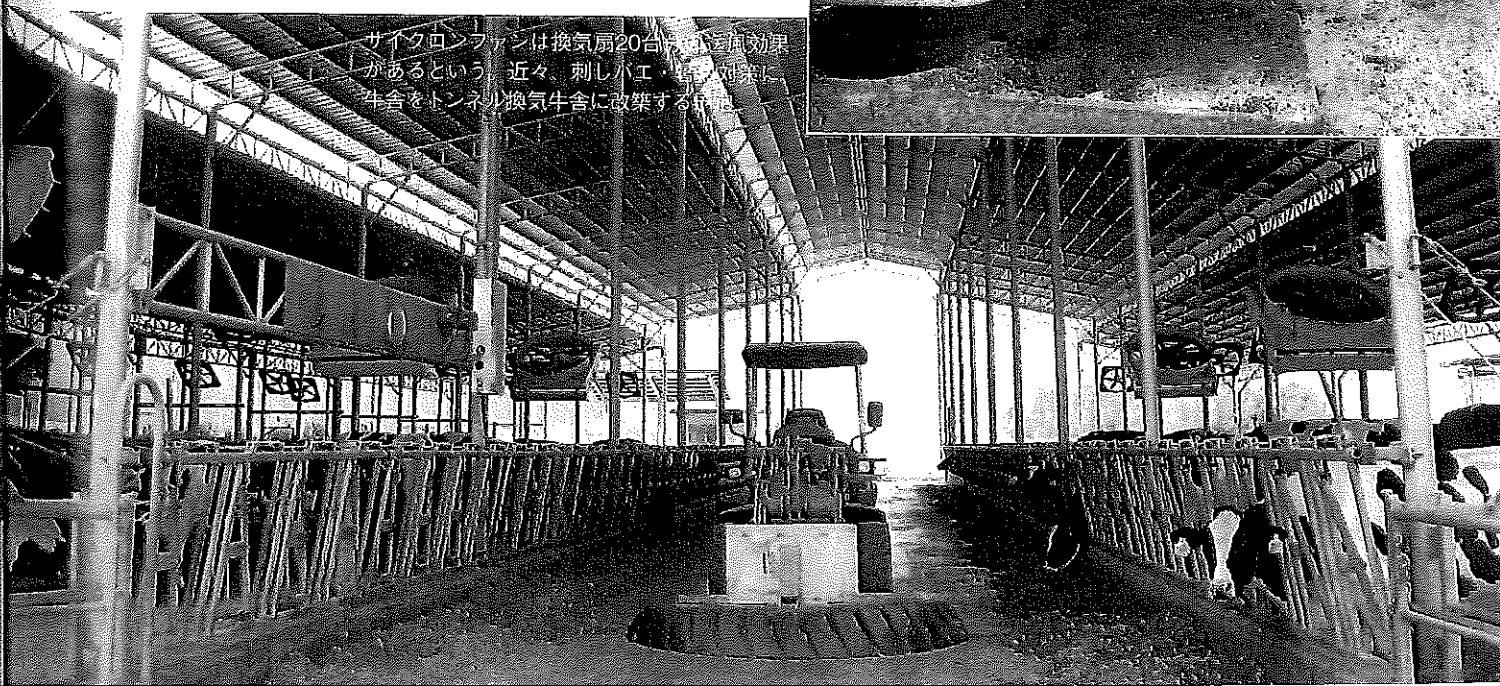
ジェラート店のオープンに先立ち今中さん夫妻は、本場イタリアのジェラートを食べ歩き、試作を繰り返した。ジェラートでも、作り立てのジェラートの

おいしさを知る今中さんは、お客さんにも新鮮なジェラートを提供するため、「新鮮なジェラートしか売らない」という売り切れ御免の商売に徹している。

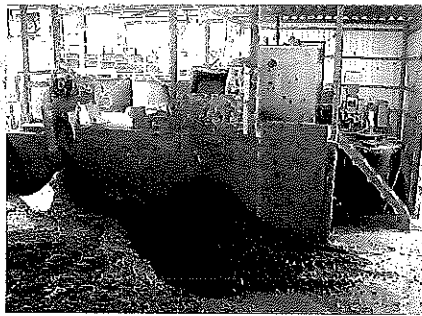
牛床には戻し堆肥、通路にはオガクズを散布。牛体はきれいだ



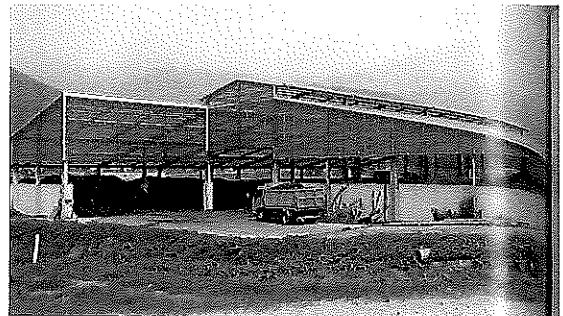
サイクロンファンは換気扇20台の換気効果があるという。近々、刺しガエ・刺しガエ牛舎をトンネル換気牛舎に改築する



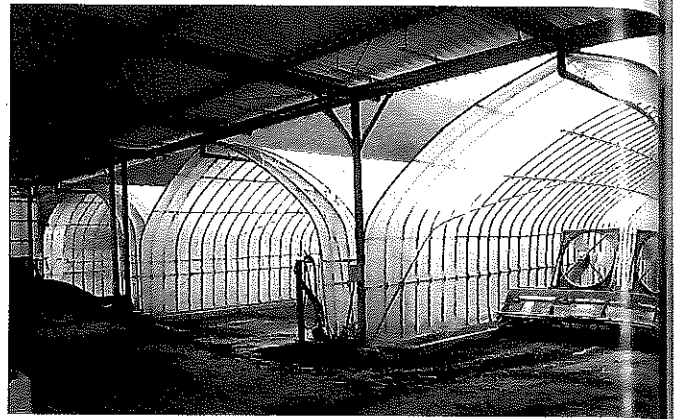
子牛の哺乳は移動式バスチャライザー付ミルクカートで効率化を図っている。哺育舎もトンネル換気舎に改築予定。奥に育成舎



待機場の汚水は固液分離機にかけ、液は浄化装置で処理して放流している



牛舎から搬出したオガクズ込み糞尿は、まず堆肥舎で堆積して熟成させる



熟成堆肥は、ハウスで乾燥させてから牛床の敷料、水田還元などで有効利用

近々、ドリンクヨーグルトやチーズも販売する予定。これらの乳製品も日本各地だけでなく世界各国で試食し、日本人に合う味を研究してきた。将来的には、牧場の堆肥を活用した有機栽培のコメや農作物を使った料理の提供も検討している。

小さな輪をつなげ大きな輪にしたい

「現状では、店が維持できるだけの売り上げがあれば良いと考えている。農作業の合間でも、長靴を履いたまま来ていただき、乳製品のおいしさを堪能しながら一時を憩ってもらえれば良いと思っている。地域の人達に、牛乳（牧場）や集いの場があっ

て良かったと思ってもらえることが店をオープンした目的」と今中さんは話す。

「この店（小さな輪）が、地域のつながり（大きな輪）の橋渡しになればという想いで、店の名前は、wacca（輪）と命名した。輪が広がってくれば、地域活性化のヒント・知恵などが見い出せるかもしれない」。今中さんは、牧場経営は自助努力だけでなく、地域に必要とされなければ存続できないと話す。経営の多角化は、牧場の存在価値を高めるための手段でもあるという。

（取材＝神戸フナビキ）



「地域の農産物を素材にして、現在、22種類のジェラートを作っている」とwaccaスタッフの皆さん



将来は有機農産物を売りにした料理の提供も検討している